



# Tezos Foundation

## // 半期更新 活動報告書



Quasimondo



Rose Jackson



2022年3月



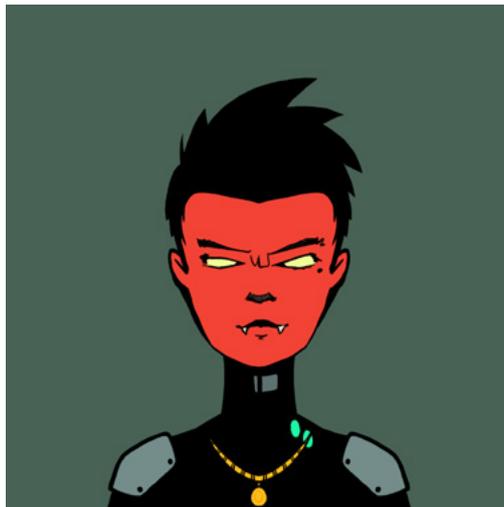
MAIKEUL

OBJKT#342187 ○

}

「NFTのブームがテゾスの急速な普及と同義となっているのには理由があります。新進気鋭のアーティストから有名ブランドに至るまで、自らの創りあげる物、価値、評判を確実なものにすることを求める人々は、空虚な約束よりも持続性、派手さよりも安心感、そしてご都合主義よりも長期的な持続性を実現するブロックチェーンを必要としています」

}



Mike Shinoda

OBJKT#3895 ○

## // はじめに



Tezzardz

OBJKT#2338 ○

### >>> テゾスコミュニティのみなさま

2021年9月の年2回のご報告以来、テゾスでは世界中のビルダーの協力の下、Objkt.com、Teia、fx(hash)、Tezotopia、Smartlink、youves、InterPop、Dogami、OneOfなどの新しく魅力的なツールが誕生しており、マンチェスター・ユナイテッドやUbisoft、マクラーレン・レーシング、レッドブル・レーシング、Team Vitality、Misfits Gaming、FloSports、The Gap、パントン、その他多数の国際的ブランドにも統合されています。さらに草の根のコミュニティ活動の成果により、テゾスはアートによって駆動されているNFTブロックチェーンのスタンダードとして認知されるようになっていきます。例として、テゾスは2021年のArt Basel Miami Beachや2022年のサウス・バイ・サウスウエストなどで注目を集めました。その他世界的イベントでの存在感を背景に、こうしたアート・文化分野での勢いのますますの増加、そして今後のアート業界でのテゾスの地位の高まりと成長が期待されます。これと並行して、テゾスNFTの主要なマーケットプレイスは、ユーザー中心の体験と機能性により、才能あるアーティストや熱心なコレクターの支持を集め続けています。

こうしたメジャーな環境での活躍は印象的ですが、何よりもここではテゾスを本拠地とし、2021年1月ー2022年1月の期間中にスマートコントラクトの呼び出しを4.034%増加させるという、オンチェーン活動の目覚ましい成長に貢献されたすべてのビルダーの方々に感謝申し上げます。今回の半期報告書では、この6ヶ月間にエコシステム全体に現れたNFTの主要テーマや、現

在の躍進をさらに加速させるために当財団が、インフラ関連の助成からアプリケーションやエンドユーザーツールへの支援にシフトしたことなどに焦点を当てます。

同時に、この半年で完了した「グラナダ」と「杭州」の2つのネットワークアップグレードへの支援に代表されるコアプロトコルの改善と更新についても詳しくお知らせします。9番目のプロトコルアップグレード案である「イサカ」が当初拒否されたことは、オンチェーンガバナンスの主権と現実を象徴するものでした。テゾスブロックチェーンとエコシステムのさらなる成長と進化を可能にした、すべてのエコシステム・チームの努力と貢献をこの場を借りて称賛したいと思います。

日頃の一貫した技術革新、強固なコミュニティの底力により、テゾスの将来は確約されています。熱心なビルダーたち、そして国際的ブランドがテゾスを選択していることにより、今後世界でのテゾスブランドの認知度はますます高まることでしょう。また、この6ヶ月間プラットフォームの成長に貢献していただいたすべてのアクティブユーザーのみなさまに感謝いたします。2022年には世界中のDeFi、ゲーム、NFTの各スペースで、さらに多くのプロジェクトの支援に力を注いでいきたいと考えています。テゾスの未来は、テゾスブロックチェーンの普及と認知度向上に尽力している個人とチームの貢献者両方で構成されるコミュニティの手に委ねられています。

Tezos Foundation理事会

# // 目次

はじめに  
3

Tezos Foundationの  
ミッション  
5

テゾスの過去6ヶ月間の  
活躍  
7-9

実績と数字  
10

助成金  
11

優先事項とプロセス  
12

受給者と  
その他受給団体・組織  
15

研究、教育、  
コア開発  
助成金  
16

エコシステム - ツール  
& アプリケーション助成金  
21

コミュニティ助成金  
41

業界での  
採用  
47

業界での採用 -  
コラボレーション  
48

テゾスエコシステムの  
マップ  
51-52

```
-----  
 ,o88~~88888888o,  
 ,~~?8P 88888 8,  
 d d88 d88 d8_88 b  
 d d888888888 b  
 8,?88888888 d8.b o. 8  
 8~88888888~ ^8888\ db 8  
 ? 888888 ,888P  
 ? `8888b, _ d888P  
 ` 888888b ,888'  
 ~-?8888888 _ .P--  
 ~~~~~
```

ファイナンシャル  
53



ガバナンス  
57

Tezos  
Foundation  
理事会および  
委員会  
58



財団理事会  
59

財団委員会  
61

謝辞  
63

## // Tezos Foundationの ミッション



Quasimondo



Tezos Foundationはスイスの財団で、スイス連邦基金監督庁の監督下にあります。当財団は助成金、投資、スポンサーシップを通じて、世界中のテゾスプロトコルおよび関連技術の普及と発展の支援を目的としています。これには特に最新のオープンソフトウェアや分散型ソフトウェアアーキテクチャなど、新しい技術やアプリケーションの分野も含まれます。

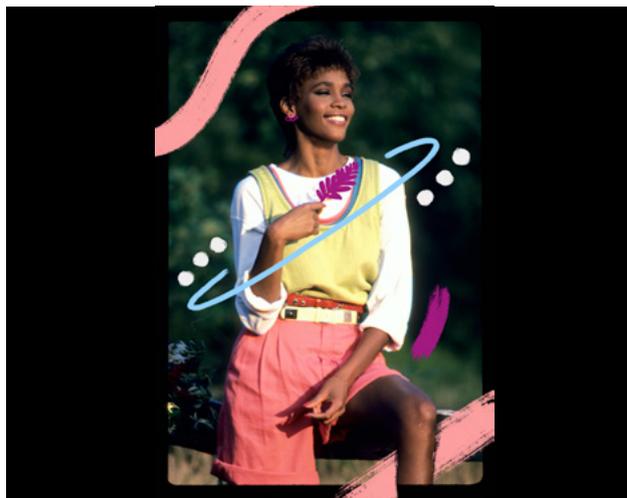
テゾスポジションペーパーでも強調したように、は強靱で多様性に富み、活発なコミュニティの努力が分散型ネットワークの成功の鍵を握っています。Tezos Foundationは、開発者、科学者、ネットワークバリデータ（「ベーカー」）、ファン、eスポーツやゲーム会社、デジタルアートクリエイター、その他多くの人々とともに、最終的に世界規模のイノベーションを促進できることを信じてテゾスエコシステムの成功に向けて取り組んでいます。

Tezos Foundationは、テゾスプロジェクトの長期的な未来を支援するリソースを展開することでそのミッションを果たしています。その一環として、世界中の教育・研究機関、開発者、活動家などのコミュニティを支援する戦略的な方法として、助成金、投資、パートナーシップを展開しています。

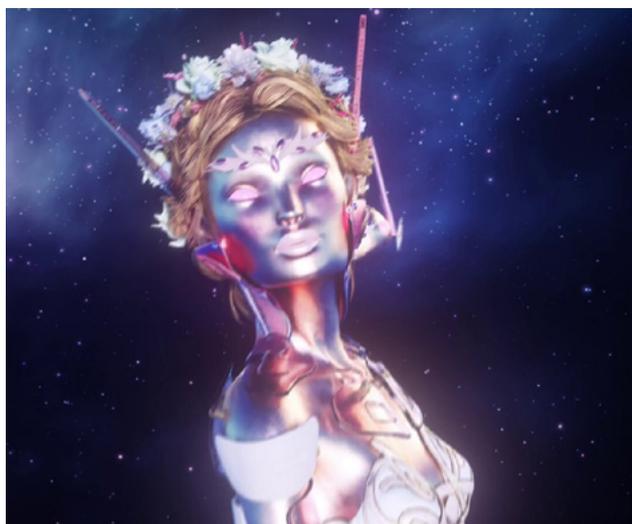
テゾスの可能性は、ブロックチェーンエコシステムで最も力があり、大きな存在感を示しているコミュニティの手にかかっています。それはブロックチェーン上で増え続けるスマートコントラクトの呼び出し数からもわかります。関心のある方なら誰でも、テゾスコミュニティに参加し、テゾスプロジェクトに貢献することができます。

## // NFT音楽プロジェクト OneOf

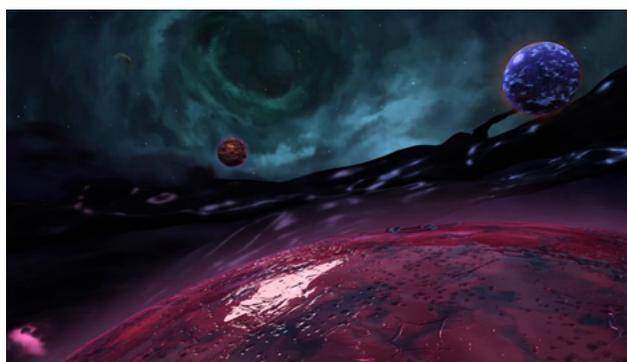
OneOfは環境にやさしい「グリーン」なWeb3企業として知られており、持続可能なブロックチェーンの未来に向けて取り組んでいます。テゾスブロックチェーンを使ってOneOfでNFTをミントする場合、消費されるエネルギー量は競合他社に比べて200万倍少ない、つまりツイートを1件送信するのとほぼ同じです。OneOfは、すべての販売によるプラットフォーム収益の5%を、同社の環境活動パートナーであり、国際連合人権理事会の公式パートナーでもあるRight Here, Right Now - Global Climate Alliance、またはアーティストが選択した慈善団体に寄付しています。OneOfはクレジットカードやデビットカード、主要な暗号資産を使ったNFTの購入を可能にすることで、今後1億人規模の暗号資産をまだ使用していないファンにスムーズにNFTを導入することを可能にします。



Diana Sinclair x Whitney Houston: Whitney The Model [🔗](#)



Ben Ditto x Pia Mia: Earth Bounce [🔗](#)



Doja Cat x The Rise of Planet Doja: Water [🔗](#)



Rough Draft Studios x Alesso: ROUGH DRAFT III [🔗](#)

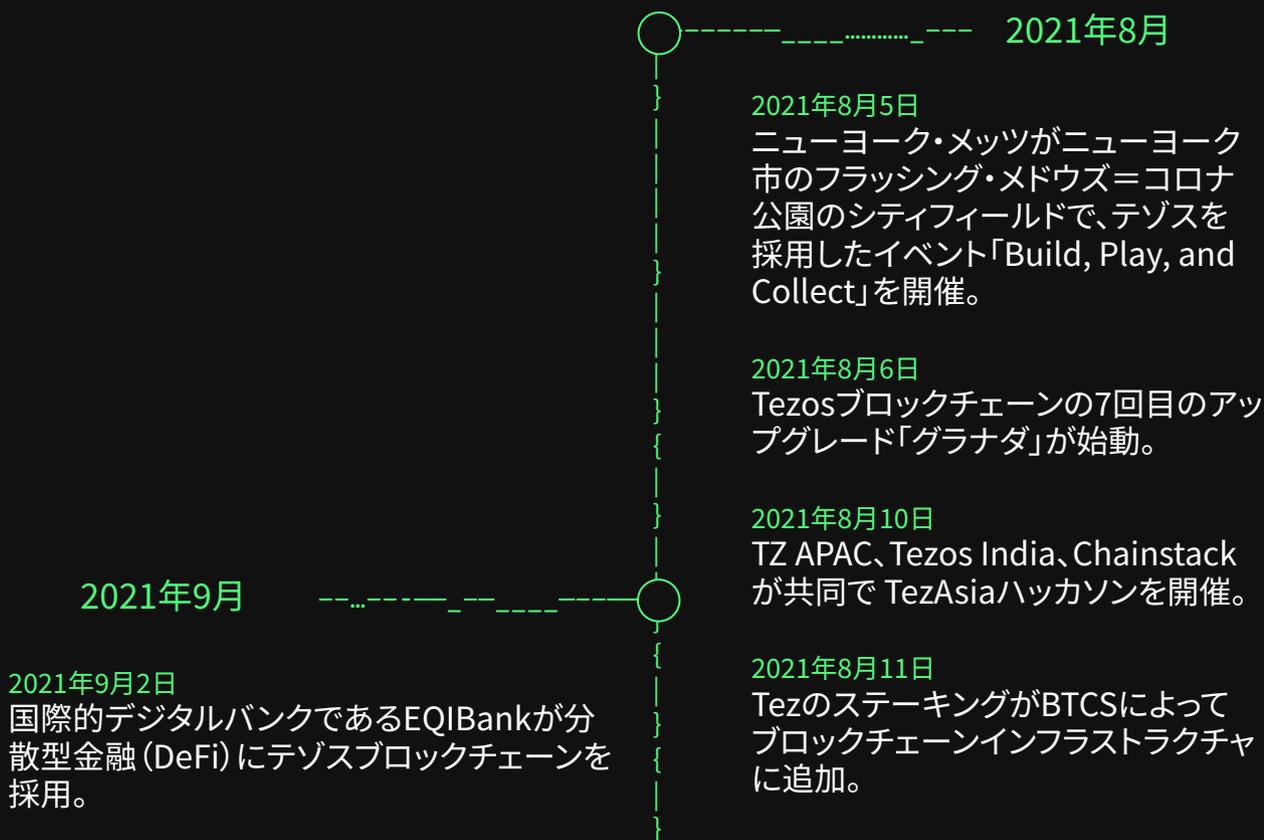
# // テゾスの過去6ヶ月間の活躍

テゾスエコシステムの多数のイベントからの抜粋

月	メイン コントラクト呼 び出し	月平均成長 率%
8月	3,272,557	22%
9月	5,813,966	78%
10月	4,720,205	-19%
11月	5,169,917	10%
12月	5,580,350	8%
1月22日	6,217,364	11%

前年比成長率 出典: [better-call.dev/stats/mainnet/general](https://better-call.dev/stats/mainnet/general) ↗  
2021年1月 (150,387) ~ 2022年1月 (6,217,364): 4,034%

ハイライト 2022年1月に月間600万回以上のコントラクト呼び出しを達成  
2022年1月31日にパブリックベーカーが391人に到達



2021年9月30日

テゾスのコントラクト呼び出しが1ヶ月で5,813,966に到達。

2021年8月23日

大手ヨーロッパ銀行がテゾスの技術でスマートコントラクトを提供。

## 2021年10月

2021年10月5日

アラブ銀行がテゾスブロックチェーンを採用し、tezの保管、ステーキング、取引を提供。

2021年10月7日

TriliTechがロンドンにテゾス開発ハブを開設。

2021年10月12日

テゾスを利用した初の投票アプリケーションである「NeuillyVote」が提供開始。

2021年10月20日

マクラレン・レーシングがテゾスを基盤としたデジタルコレクティブルを始動。

## 2021年11月

2021年11月3日

レッドブル・レーシングがテゾスを基盤としたデジタルコレクティブル(NFT)を始動。

2021年11月10日

ケンブリッジ大学がテゾスを基盤とした将来の分散型カーボンクレジットマーケットプレイスを発表し、世界中の森林再生活動を支援。

2021年11月16日

試験的テストネットワークTenderbakeがテゾスブロックチェーン上で稼働。

Web3の分散化の例:NFTマーケットプレイスであるhicetnuncは、サイトが閉鎖された数時間後にコミュニティによって再生。

2021年11月18日

GitcoinがGame On!を始動。グローバルハッカソン。

2021年11月20日

Tezos IndiaとPlentyが共同でPlenty Global Hackathonを立ち上げ。

2021年11月22日

テゾスを基盤としたアート作成NFTプラットフォーム「fx(hash) - Art Is Evolving」を始動。

2021年11月29日

Tezos AfricaがTezos Afrikathonハッカソンを立ち上げ。

## 2021年12月

2021年12月2日

テゾス上に構築されたNFTはが2021年Art Basel Miami Beachで「Human + Machine」の体験型展示の一部に。

2021年12月4日

テゾスブロックチェーンの8回目のアップグレード「杭州」が始動。

2021年12月7日

UbisoftがUbisoft Quartzとテゾスを基盤とするゲーム内NFTを発表。

PwCがテゾスブロックチェーンをエネルギー効率の優れたブロックチェーンとして発表。

2021年12月8日

Unsplash x Tezos国際コンテストの立ち上げ。

## 2022年1月

2022年1月6日

大手eスポーツ団体Team Vitalityがメインの技術パートナーにテゾスを選択したことを発表。

La Diversité du Cinéma Français (DCF)が、フランス映画の資金調達の支援を目的とするテゾス上に構築された新しいトークンを発表。

2022年1月12日

ギャップがテゾス上に構築されたNFTによるハイブリッドなデジタル体験を発表。

2022年1月15日

シンガポールアートウィークのS.E.A.Focusにおいて、テゾスがパブリックブロックチェーンとして初めて「NFTs The New North Star」と題するアジアを中心としたNFTショーケースに登場。

2022年1月18日

イサカ提案の再提出。

2022年1月22日

パリで開催されたNFTデーでTezosをベースにしたNFTやデジタルアートプロジェクトが大きく紹介。

2022年1月31日

OneOfがワーナーミュージックとの提携を発表。

テゾスのコントラクト呼び出しが過去最高を記録し、1ヶ月で6,217,364に到達。

2021年12月9日

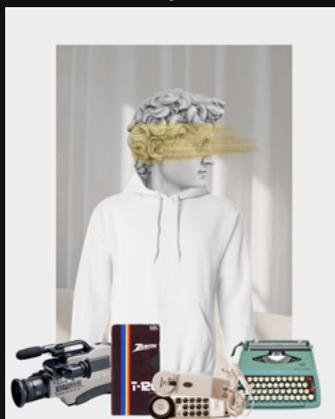
パントンが今年の色と今後のテゾスを基盤としたNFTドロップを発表。

2021年12月20日

LucidPayがホスピタリティ業界向けのテゾスを基盤とするステーブルコインを発表。

2021年12月16日

NFTプラットフォームRaribleがテゾスブロックチェーンを統合。

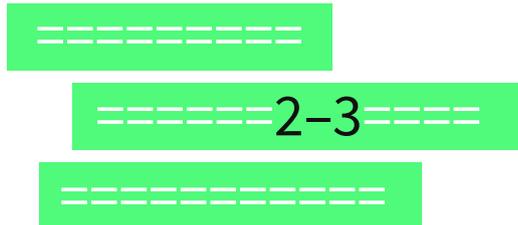


## // 実績と数字

2021年9月以降のTezos Foundationの主要な実績と数字の一部。

#67

# 新しい助成金受給者



= の助成金が1週間に署名 =

// 2億4千330万 USD の

// 最大資金額

{33}

{ 新しい助成金受給者の居住国 }

<24>

< 新しい助成金受給者の居住国 >

#116万3000<sup>USD</sup>

# 資金(2022年1月31日時点)

//43.23%

// 180以上の提案の採択率

=  
167

= プロジェクト全体で提供 =



MAIKEUL

OBJKT#296396 ○



Ottez

OBJKT#1042 ○

//助成金

## // 助成金 - 優先順位とプロセス

Tezos Foundationはテゾスのエコシステムの長期的な成功に役立つリソースの配備に重点を置いています。例えば、3つのカテゴリに助成金などが支給されています。

### 研究、教育、コア開発の助成金

テゾスに関するイノベーション、開発、教育を促進します。

助成金には、オンライントレーニングコースやコアプロトコルの開発など、さまざまなプロジェクトが含まれています。

### エコシステム - ツールとアプリケーションの助成金

エントリーへの壁を低くして、開発者や後続のアプリケーションのエンドユーザーがテゾスを利用できるようにします。

### コミュニティ助成金

Tezos Foundationが属するテゾスコミュニティを強化し、成長させる他の事業体や取り組みを支援します。

現時点において、テゾスのエコシステムにとって最も有益である複数の関心領域が特定されています。この領域はエコシステムの進化や拡大に伴い、時間の経過とともに変化していきます。

今回の半期更新活動報告書では、3つのカテゴリに変更はありません。

助成金プラットフォームでは、テゾスの関心分野や優先事項ではないものの、エコシステムを発展させる可能性のある提案なら、いつでも提出することができます。

## 助成金評価プロセス

助成金提案の評価には以下の3つのステップがあります。

### 1. 提案/助成金の申請

助成金の手続きは助成金申請書の提出から始まります。助成金提案書には、提案するプロジェクトに関する主な情報、そして成功までの道のりを記述する必要があります。この情報には例えば提案するソリューションの機能・技術的詳細、目的、ロードマップ、プロジェクトチームの紹介、テゾスのエコシステムに精通している証拠、エコシステムに提供できるとされる付加価値、助成期間後のソリューションの持続性の保証などが含まれます。提案書が提出されると、Tezos Foundationによる審査が行われます。審査の結果には、より詳細な内容の確認、再提出依頼、却下などがあります。

期間: 1週間



### 2. 給付/審査と最終決定

より詳細な審査が行われる場合、技術諮問委員会 (TAC) が監督するエコシステムの専門家が助成金提案書を審査します。TACは緊密にデューデリジェンスを行い、提案のテゾスエコシステムへの適合性と有用性に関する提言を作成します。TACによる勧告は、その後、執行委員会 (EC) またはテゾス財団理事会 (FC) で検討され、そこで最終決定が下されます。助成金提案に下される最終決定は採択、辞退、修正・再提出のいずれかとなり、その旨が提案者に通知されます。

期間: 3週間



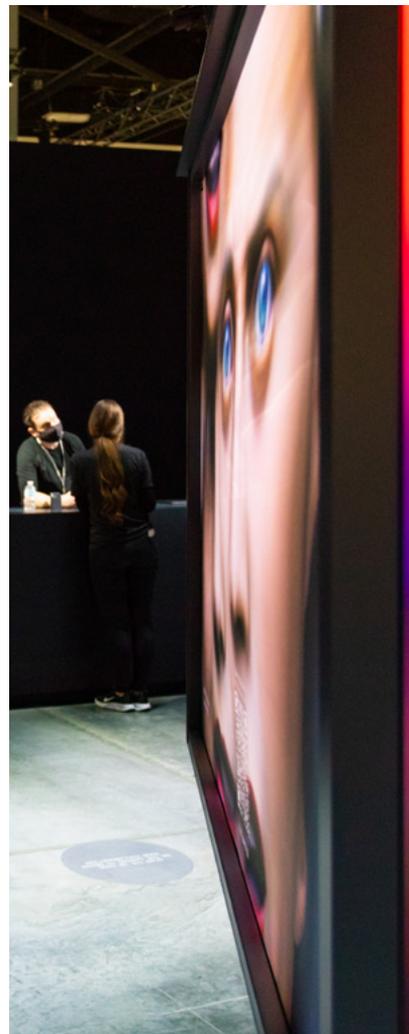
### 3. 授与後/助成金の契約とフォローアップ

申請が承認されると、申請者はTezos Foundationと助成金を確定するための法的手続きを行います。プロジェクトの助成金契約と支払いは、通常マイルストーンに沿って構成されています。マイルストーンが完了すると、助成金の受給者は報告書を提出します。報告書が審査され、承認されるとマイルストーンに対する支払いが行われます。プロジェクト終了後は、Tezos Foundationが定期的にプロジェクトの状況を判断します。この段階において、Tezos Foundationは助成先とのさらなる協力の機会を模索し、テゾスエコシステムの中で同様の目標を持つ関係者との提携を提案することもあります。

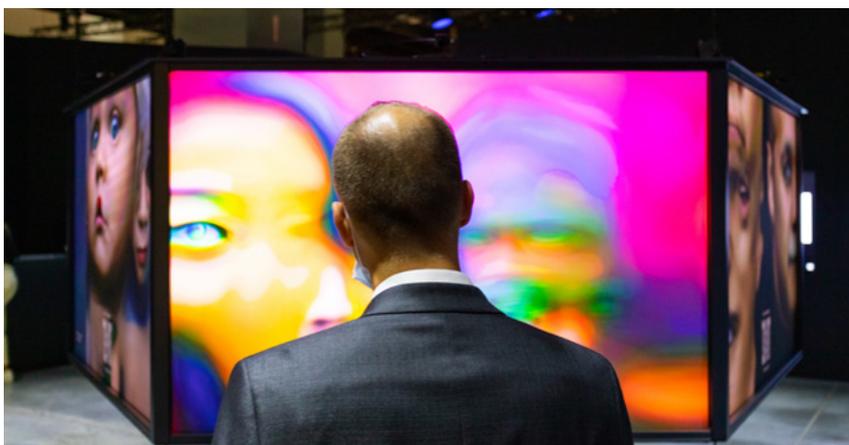
期間: 4週間 - 無制限

# // アートNFTプロジェクト Art Basel Miami Beach

Human + Machine: NFTS AND THE EVER-EVOLVING WORLD OF ART.  
Art Basel Miami Beachで開催されたこの展示会は、テゾスブロックチェーン上に構築され、刻々と変化するアート、テクノロジー、文化のコラボレーションを探求するものです。アーティストのマリオ・クリンゲマン (Quasimondo) とのインタラクティブなNFT体験や、刺激的なスピーカーシリーズを通じて、観客はデジタル化された現代におけるアート制作に関する大きな疑問について考察します。機械が支配するこの新しいデジタル・フロンティアで、アーティストの役割を果たすのは誰なのでしょうか？私達ができるのは何なのでしょうか？



Tezos - HUMAN+MACHINE



Tezos - HUMAN+MACHINE



Tezos - HUMAN+MACHINE

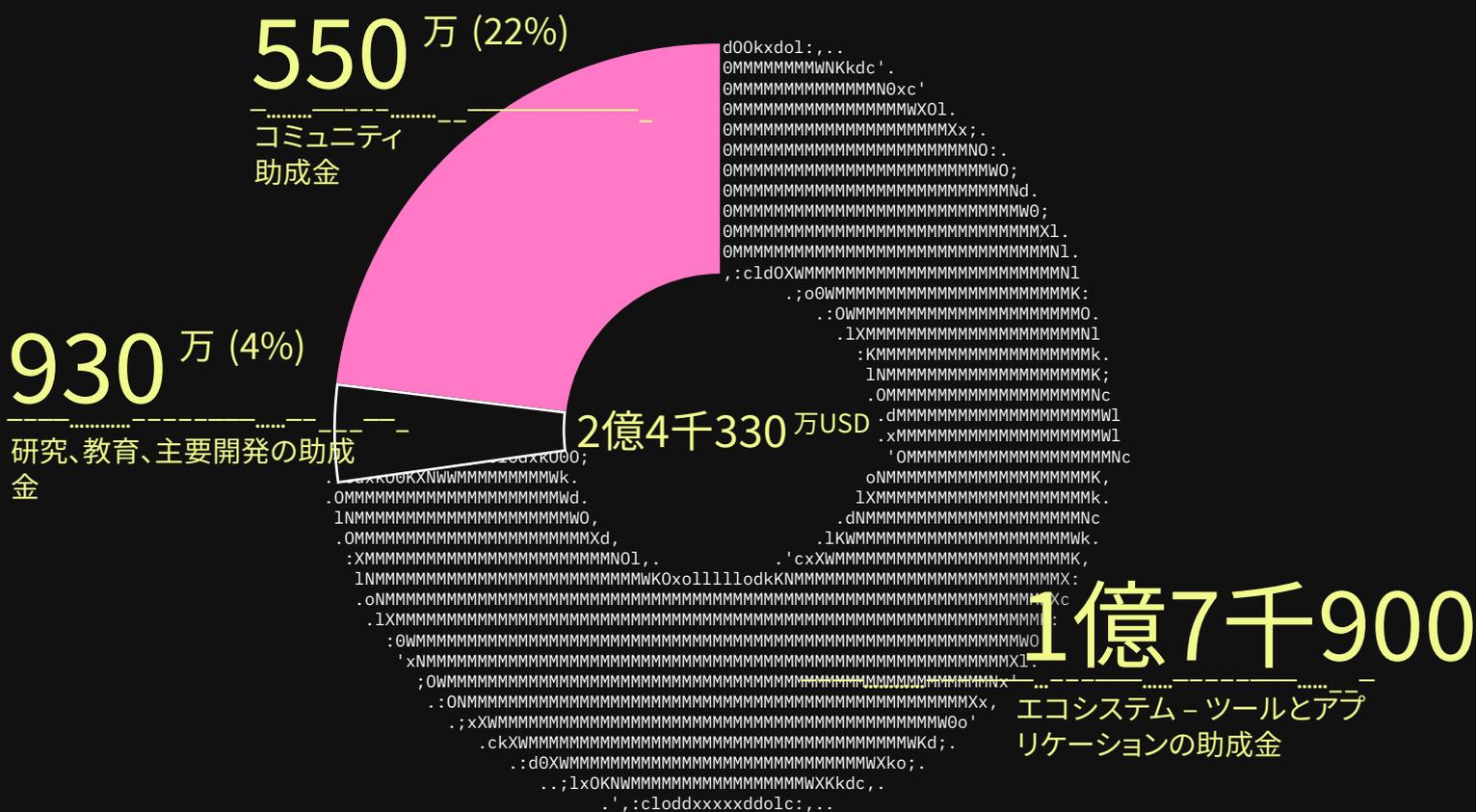


Tezos - HUMAN+MACHINE

## // 受給者とその他 受給団体・組織

前回の報告書(2021年9月)以来、Tezos Foundationは24カ国、67の新規プロジェクトに総額2億4,330万USDの資金を承認しています。

過去に助成金を受け、現在も活動しているプロジェクトの中には、本報告書に記載されていないものもあります。それ以前の助成金については、Tezos Foundationの過去の半期更新活動報告書をご覧ください。また、相互の守秘義務契約に基づいて記載されていない契約もあります。



## // 研究、教育、主要開発の助成金

Tezos Foundationは助成金制度やその他の投資を通じて、分散システム、暗号資産、プログラミング言語、テゾスエコシステム内の形式検証など、コンピューターサイエンスに関わる幅広い領域の研究・教育の支援を行っています。世界各地の一流の研究機関や組織の科学者や技術者支援、将来の人材育成のための教育プログラムに多額の資金を投入しています。こうした取り組みや、主なプロトコルの開発に貢献するその他の取り組みはTezos Foundationの最重要課題です。

### 受給者とその他受給団体・組織

#### 主な開発

- > Bolt Labs Inc. (米国)、
- > DaiLambda Inc. (日本)、
- > Marigold (Accélérateur de Blockchain SAS) (フランス)、
- > Nomadic Labs SAS (フランス)、
- > Oxhead X LLC (米国)、
- > Tarides SAS (フランス)、
- > TriliTech Ltd. (英国)
- > Figment Networks Inc. (カナダ)
- > Kestrel Institute (米国)
- > Indian Institute of Technology Hyderabad (インド)
- > Inference AG (スイス)
- > Nagoya University, Japan
- > OCaml Labs Consultancy Ltd. (英国)
- > OCTO Technology (フランス)
- > PyratzLabs SAS (フランス)
- > Segfault Systems Private Ltd. (インド)
- > Turing College (リトアニア)
- > University of Basel (スイス)
- > University of Cambridge (英国)
- > University of Siena (イタリア)
- > Viable Systems S.R.O. (スロバキア)

#### 研究と教育

- > B9lab Ltd., (英国)
- > Computer Software Group, Graduate School of Informatics (京都大学)
- > Dacade (Unit U+2467 GmbH) (ドイツ)

---

## 合計930万USD

組織・カテゴリごとの月間承認上限額

- > 50万USD以上
- > 最大50万USD
- > 最大20万USD
- > 最大5万USD



**Oxhead Alpha** (Oxhead X LLC) は、ネットワークプリミティブのメンテナンス、プロトコル研究開発、テゾス利用企業のサポートに専念する米国のフルスタック開発者チームです。テゾス技術の認知度向上と普及に向けた継続的な取り組みを行うにあたり、インフラやプロトコルの研究開発に関連するプロジェクトの維持・開発を担当しています。特筆すべきは、「イサカ」プロトコルのアップグレード提案での他のチームとの協力活動です。

**Tarides**はパリを拠点とするチームで、オフラインファーストのアーキテクチャに焦点を当てた機能的なシステムを構築。

また、クラウドコンピューティングに共通するセキュリティとレイテンシーの問題解決に取り組んでいます。分散型IoT (モノのインターネット) アプリケーション、分散型システム、効率的なユニカーネルインフラストラクチャを作成しています。OCamlおよびMirageOSコミュニティのパートナーとの協力により、OCamlベースの革新的なオープンソースソフトウェアの開発も進めています。例えば、**Tarides**は**Irmin**の主要開発者です。Irminのシステムはテゾスブロックチェーンの台帳をOctezノード実装に格納します。また、Taridesは同様にOctezの開発者が使用するOCaml開発者ツールの保守や、Tezosの開発者コミュニティが使用するMirageOSライブラリの長期サポートを保証しています。

**TriliTech**はロンドンを拠点とするテゾスブロックチェーンの研究開発および起業家ハブで、主にテゾスプロトコルのコア開発、そしてテゾステクノロジーの世界的な採用の支援に注力しています。その目標は、オンチェーンおよびオフチェーンの両方で、テゾスエコシステム独自の機会をさらに開発していくことにあります。TriliTechは将来的にテゾスエコシステムの中心的存在になることを目指しています。

## 研究と教育

研究と教育の助成金は、

テゾスの長期的な成功の支援と新しい開発者のトレーニングに充てられます。この助成金の対象となるのは研究開発チームだけではなく、教材を通じて、テゾスのエコシステムに新たに参加するチームの参入ハードルを下げることに積極的に取り組む人々も対象となっています。

**B9lab**は、英国を拠点とするブロックチェーンと分散型アプリケーション分野に特化した技術導入、企業学習、コンサルティングソリューションに特化した企業です。エコシステム・スタックを活用したテゾスアプリケーションの開発方法を学びたい開発者向けの教育体験を開発するため、助成金が給付されました。自由にアクセスできるトレーニングコースと、開発者向けのコースを構築しており、その一環としてCSO (継続的セキュリティオフアリング) のユースケースに取り組んでいます。

**Computer Software Group**は京都大学大学院情報学研究科に在籍し、複数の参加者が関与する可能性のあるトランザクションとして一連の操作の静的検証手法の考案と、既存の検証器「Helmholtz」を基盤としたMichelson用のコントラクト間検証ツールの開発に取り組んでいます。この研究はテゾスブロックチェーンのコア開発に含まれています。

**Dacade**は、戦略家、開発者、デザイナーの複合的なネットワークである**Unit U+2467**によるプロジェクトです。2010年にベルリンで設立されて以来、現在は4カ国を拠点にプロジェクトに取り組んでいます。このプロジェクトは質の高い教育的交流でトークン報酬を受けられる、ピアツーピアの学習ネットワークです。Dacadeはテゾスエコシステム内の知識の市場、教育的な交流の場となるでしょう。

**Figment Networks**はWeb 3ソリューションのカナダ企業です。ソフトウェアエンジニアがテゾスアプリケーションをよりスムーズに開発できるようにすることを目指しています。その取り組みの1つにFigment Learnがあります。これはテゾスブロックチェーンを統合し、コミュニティがテゾスやその他エコシステムが構築したさまざまなツールの使い方を学べる学習プラットフォームです。

**Kestrel Institute**は米国に拠点を置く非営利のコンピューターサイエンス研究団体です。Zcashプロトコル仕様に記載されているJubjub楕円曲線演算のR1CS実装の機能的な正確さを検証しています。その業績はNomadic Labsと共同でテゾスのコア開発に活用される予定です。

**Indian Institute of Technology Hyder-abad**は複数のコアリソースを活用し、テゾスブロックチェーンにおけるスマートコントラクトのトランザクションを効率的に並列実行するフレームワークの開発に取り組んでいます。これによりテゾスブロックチェーン全体のトランザクションの改善が期待されます。

**Inference**はスイスのチューリッヒを拠点とする企業で、特にテゾスエコシステムで分散型世界のセキュリティ評価を提供することに重点を置いています。スマートコントラクト、ウェブアプリケーション、暗号資産プロトコル、組み込みシステムなど、多数のシステムを網羅しています。

**Nagoya University**は日本でも有数の教育機関です。数学研究科のジャック・ガリグ教授は、**OCaml Type Inference (COCTI)**プロジェクトで制約に基づく型推論を用いてOCaml型チェッカをモジュール化し、Coq証明アシスタントを用いて証明することにより、OCaml型推論の堅牢性、モジュール化、検証可能性を向上させようとしています。さらに、DaiLambdaをはじめとするアジア地域のテゾス開発チームと連携することにより、テゾスの技術講座などブロックチェーンおよび検証関連の教育も支援しています。

**OCaml Labs Consultancy**は、OCamlと関数型プログラミングを研究・産業のプラットフォームとして推進しながら、言語やエコシステムの適用性と普及を拡大することを目指す学際的なチームです。英国ケンブリッジを拠点とし、OCamlコミュニティと密接に連携しながらOCamlエコシステムへの投資、重要なライブラリの保守、OCamlコア開発チームとの協力による主要な言語機能の改善を行っています。OCaml Labsは**Segfault Systems**と提携し、プロトコルコアに並列化サポートを統合し、テゾスシェルのスケーラビリティを向上させるなどのマルチコアサポートを提供しています。

**OCTO Technology**は、**Accenture**フランスのコンサルティングおよびIT事業企業です。OCTOチームは以前Tezos Linkを構築してTezos Academyの改善を手がけました。Tezos Academyは、LIGOスマートコントラクト開発を楽しく、わかりやすく教える、無料で利用できるオンラインプラットフォームです。また、OCTOはテゾス上のデジタル収集品マーケットプレイスのオープンソースポイラープレートTezos Landを開発しました。最近ではテゾスブロックチェーンの導入促進のため、開発者リソースをまとめたトレーニングOpenTezosも公開しました。

**PyratzLabs**は、パリに450平方メートルのオフィスを持つWeb3専門のスタートアップスタジオで、テゾスエコシステムにおけるベンチャー企業の立ち上げを産業化するという野心があります。SmartlinkとDogamiを送り出したPyratzLabsは、2022年に8社の始動を計画しています。教育にも力を入れ、PythonからMichelsonへのコンパイラであるPyMichを開発し、開発者のオンボーディングをさらに簡単にしています。

**Segfault Systems Private**はインド、チェンナイのテクノロジースタートアップ企業です。型安全なプログラミング言語の抽象化により、スケーラブルなシステムにおける複雑な問題を解決しています。チームはマルチコアOCamlプログラミング言語と関連開発ツールの開発をリードしています。助成金を活用し、テゾスのマルチコア機能を構築することで、エコシステムをサポートすることが可能となりました。

**Turing College**はリトアニアを拠点とするデータおよびブロックチェーンのオンラインスクールで、スマートコントラクトのプログラミングに特化した無料でのコースプログラムの立ち上げに取り組んでいます。授業では、受講生はテゾスブロックチェーン上で開発された実践的なプロジェクトに取り組むことができます。コース開始は2022年第4四半期を予定しています。

スイス北西部を拠点とする**Center for Innovative Finance of the University of Basel**は、パブリックブロックチェーンプロトコルと分散型金融を研究しています。毎年恒例の「ブロックチェーン・チャレンジ」では、学生チームがNomadic Labsチーム提案の分散化とテゾスブロックチェーンに焦点を当てたケースに取り組む予定です。

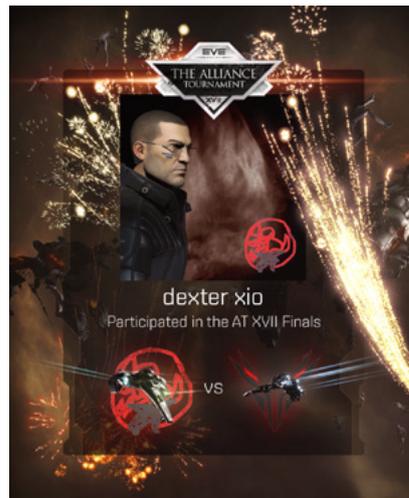
**The University of Cambridge**は英国の有名大学です。Tezos Foundationは、テゾスブロックチェーンのエネルギー効率の高い取引手法に沿った気候変動に対する自然ベースのソリューションのプロジェクト検証、そして分散型炭素取引に関する基礎研究の支援として、同大学に慈善事業および研究のための資金を提供しました。この研究は同大学のコンピューター科学技術部門を拠点とし、Cambridge Conservation Initiative、Cambridge Zero、動物学部、植物科学部、ケンブリッジ大学UKRI人工知能応用博士課程教育センターと共同で行われ、環境リスクを調査します。

トスカーナ州(イタリア)の中央にある**University of Siena**政治経済統計学科では、ニコラ・ディミトリ教授がテゾスの「Liquid Proof-of-Stake」プロトコルを研究しています。このプロジェクトは、ベークとデリゲートの間の最適なステーキングをユーザーがどのように決定するかを調査して型式化するものです。

**Viable Systems**はヨーロッパおよび北米と南米地域の経験豊富な開発者と技術者が参加している国際チームです。この国際チームはさらに五つのチームに分かれています。1) ノードのセキュリティを自動でテスト・監査するツールを作成する、セキュリティチーム、2) ノードの開発・管理を担うコアチーム、3) ブロックチェーンのステートを保存するノードのストレージ実装を担当する、ストレージチーム、4) ノードをよりシンプルに使いやすくするフロントエンドツールの作成を行う、コミュニティチーム、5) 新規ユーザーの獲得と既存ユーザーの関心を維持する、コンテンツ作成を行うマーケティングチームがあります。

# // NFTゲームプロジェクト CCP Games

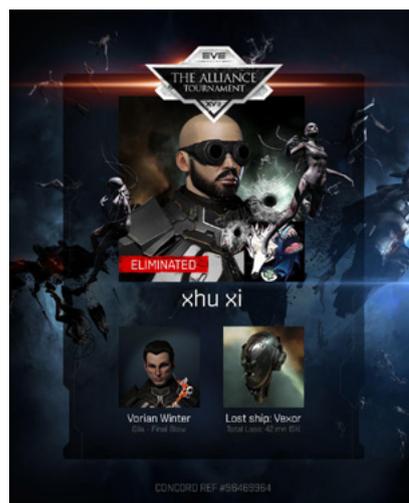
EVE OnlineはCCP Gamesによる多人数参加型のオンラインRPGで、発売以来2400万人以上のプレイヤーに愛されています。EVE Onlineはコミュニティ主導型のサンドボックスであることからゲーム内経済も活発で、New Edenの7000以上の星系で自分だけのプレイを展開することができます。2005年、EVE Onlineは「アライアンストーナメント」と呼ばれる初のプレイヤー対プレイヤーイベントを開催しました。アライアンストーナメントでは、毎年数百人ものEVE Onlineプレイヤーが直接対決しています。2021年のアライアンストーナメントには10万人が参加し、ゲーム内報酬に加え、敵艦に最後の一撃を加えたプレイヤーには非代替性トークン(NFT)が進呈されました。このNFTはプレイヤーが敵に勝利した瞬間をとらえ、テズスブロックチェーン上に記念として記録されます。



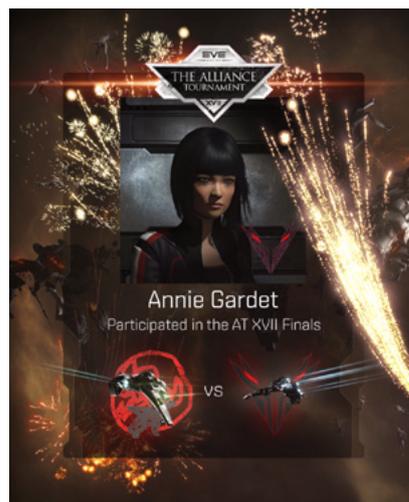
CCP Games



CCP Games



CCP Games



CCP Games



## // エコシステム – ツールとアプリケーションの助成金

Tezos Foundationは、テゾスのための革新的なアプリケーションや、エコシステムの成長に貢献するツールを構築するさまざまな能力の開発者からなる数多くのチームを支援しています。これまでTezos Foundationは、プログラミング言語とライブラリ、ブロックエクスプローラーと分析、スマートコントラクト開発、インフラ、アプリケーション、コレクティブとクリエイターのトークン化、クラウドファンディング、分散型金融、決済ソリューションといった主要分野に焦点を当て、助成活動を行ってきました。

### 受給者とその他受給団体・組織

#### プログラミング言語とライブラリ

- > Formal Land (Arae SARL) (フランス)
- > LIGO (Accélérateur de Blockchain SAS) (フランス)
- > Madfish Solutions Inc. (ウクライナ)
- > Nomadic Labs SAS (フランス)

#### ブロックエクスプローラーと分析

- > Baking Bad OÜ (エストニア)
- > Blockwatch Data Inc. (米国)
- > Dialectic Design (オランダ)
- > Papers AG/AirGap (スイス)

#### スマートコントラクト開発

- > Baking Bad OÜ (エストニア)
- > Compellio S.A. (ルクセンブルク)
- > DaiLambda Inc. (日本)
- > GK8 Ltd. (イスラエル)
- > Korea University (韓国)
- > Massachusetts Institute of Technology (米国)
- > Runtime Verification Inc. (米国)
- > Serokell OÜ (エストニア)
- > TezWell Unipessoal LDA (ポルトガル)

#### インフラストラクチャ

- > Ateza LLC, USA
- > Bakin'Bacon (米国)
- > Chainstack Pte Ltd. (シンガポール)
- > Cryptocount (米国)
- > Cryptonomic Inc. (米国)
- > ECAD Labs Inc. (カナダ)
- > Entropy Foundation (台湾)
- > Fignant Networks Inc. (カナダ)
- > FutureSense Co Ltd. (韓国)
- > Gravity SAS (フランス)
- > INABLR FZCO Ltd. (アラブ首長国連邦)
- > Kalima Systems SAS (フランス)
- > Kukai (Klas Harrysson Consulting AB) (スウェーデン)
- > MIDL.dev OÜ (エストニア)
- > Nomadic Labs SAS (フランス)
- > Opsian Ltd. (英国)
- > Papers AG/Airgap (スイス)
- > Satoshi's Closet Inc. (米国)
- > Smart Chain Arena LLC (米国)
- > Solvuu Inc. (米国)
- > Sword SAS (フランス)
- > Taurus Group SA (スイス)
- > Tezos Ganon (SmartChain SAS) (フランス)
- > Tezos Reward Distributor (米国)
- > Tom Jack (米国)

#### アプリケーション

- > Agile Ventures S.R.O. (チェコ)
- > Diginex Solutions Ltd. (香港)
- > D /a:rt/ (ドイツ)
- > Electis (フランス)
- > Giry SAS (フランス)
- > Kontera GmbH (スイス)
- > Metaculus Inc. (米国)
- > MVL Foundation (シンガポール)
- > Talao SAS (フランス)
- > Tangany GmbH (ドイツ)
- > Wolfram Blockchain Labs LLC (米国)
- > Xcap Ecosystem Ltd./Ownera (英国)
- > Zondax GmbH (スイス)

#### 収集品・クリエイターのトークン化

- > Amplify Creative Group Inc. (米国)
- > Arago (フランス)
- > Bkbook Inc. (英国)
- > Bloqtech Solutions LLC (フィリピン)
- > Mailscrip Inc. (DNS) (米国)
- > D /a:rt/ (ドイツ)
- > Eco Mint Ltd. (英国)
- > euraNov SAS (フランス)
- > FloSports Inc. (米国)
- > hicetnunc2000lab (ブラジル)
- > Illustrative Space (Illust Creative Partners Inc.) (米国)
- > Misfits Gaming Group (Esports Now LLC) (米国)
- > McLaren Racing Ltd. (英国)
- > OneOf Inc. (米国)

- > Open Block Ventures LLC (米国)
- > Red Bull Racing Ltd. (英国)
- > Shanghai Kefeng Information Technology Ltd./Mozik (中国)
- > Superstar Xchange Inc. (米国)
- > Team Vitality SAS (フランス)
- > Vyking GmbH (ドイツ)
- > VerticalCrypto Art (VRTCL Ltd.) (英国)
- > Universe-Dimensional Space Pte. Ltd. (Organisation Asta) (シンガポール)

#### クラウドファンディング

- > Kickflow (インド)

#### Decentralized Finance

- > CamlCase (米国)
- > Ejara (Nzinghaa Lab) (カメルーン)
- > Madfish Solutions Inc. (ウクライナ)
- > Nyayomat (Samserve Ltd.) (ケニア)
- > OpusDei (G.Ko Inc OÜ) (エストニア)
- > Papers AG/Airgap (スイス)
- RAZ Finance (Roshem Ventures Ltd.) (イスラエル)
- > Rocket Launchpad Ltd. (ヴァージン諸島)
- > Wealthchain Inc. (米国)

#### 決算ソリューション

- > Al Bawaba Group LLC (アラブ首長国連邦)
- > CryptoTask (Novabit Software LLC) (クロアチア)
- > Ejara (Nzinghaa Lab) (カメルーン)
- > Hexa Solutions SAS (フランス)
- > LucidPay Ltd. (アラブ首長国連邦)
- > Mt Pelerin Group SA (スイス)
- > RadionFM (米国)

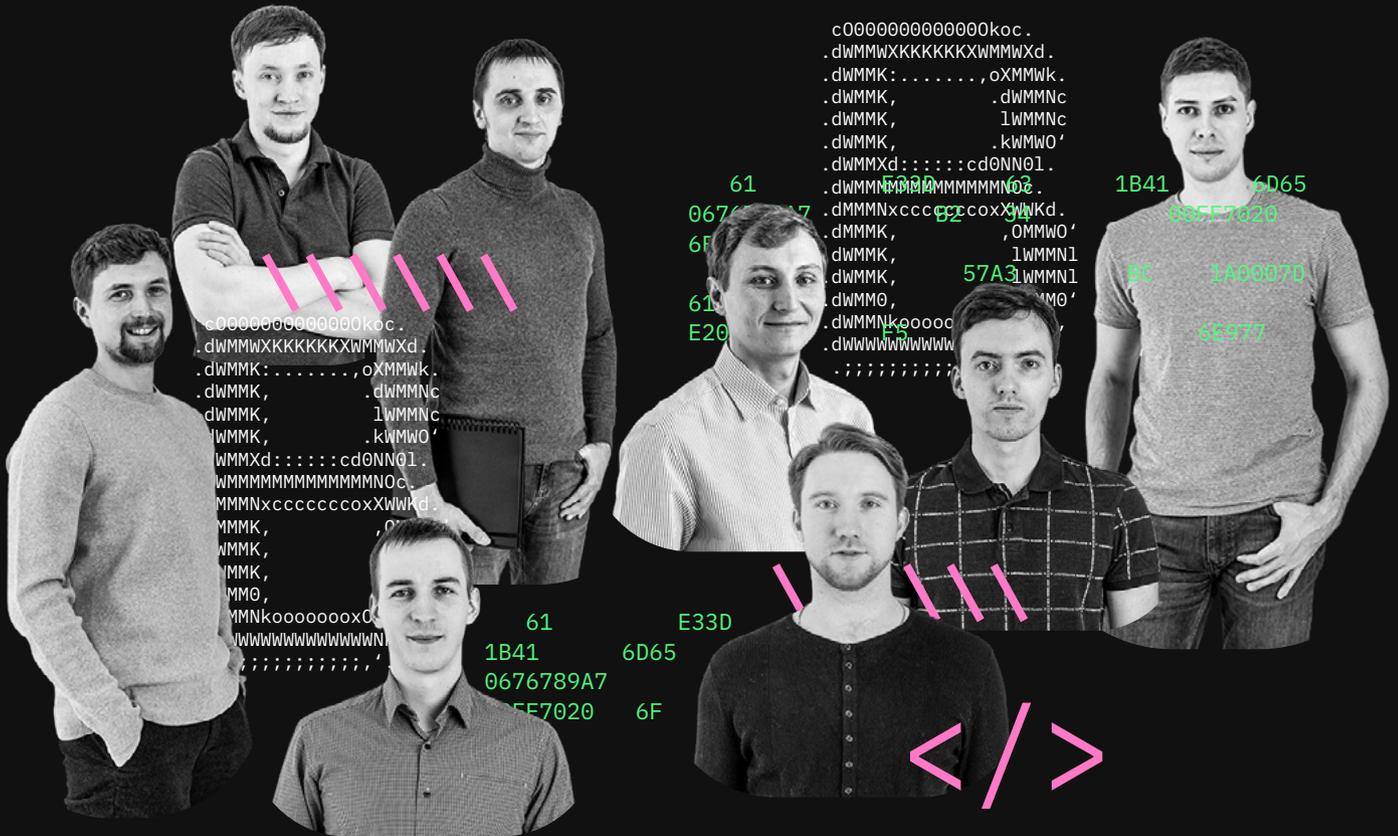
---

# 合計 1億7900万USD

組織・カテゴリごとの月間承認上限額

- > 50万USD以上
- > 最大50万USD
- > 最大20万USD
- > 最大5万USD





Baking Badのチーム

更、NFTやDeFi関連の活動の急激な増加などに伴うエコシステムの最近の発展に対する調整も含まれています。

**Blockwatch Data**は米国を拠点とするソフトウェア会社で、人気の高いテズスブロックエクスプローラであるTzStatsと、その基盤となるブロックチェーンインデクサーTzIndexを作成した、ブロックチェーンデータプロバイダーです。チームはGolangライブラリTzGoやTezos Polywrapプラグインなど開発者向けツールにも取り組んでおり、クロスチェーンのWeb3アプリケーションにテズスを簡単に統合できるようにしています。

**Dialectic Design**はオランダを拠点とし、テズスエコシステムの経済に関する分析とデータ駆動型のストーリーを提供する財務分析報告書「Stack Report」に取り組んでいます。テズスの技術はコミュニティ主導プロジェクトや、より確立された組織の取り組みに採用されるなど、急速な成長を遂げています。このプロジェクトの目標は、テズスのNFT活動の分析と可視化で行われた作業をベースとして、レポートをより広いテズスエコシステムに拡大していくことにあります。定期的な報告は [thestackreport.xyz](https://thestackreport.xyz) ウェブサイトや複数のSNSで確認できます。

**Papers**は活発に活動する開発チームで、特にAirGapウォレットを強化するなど、ウォレットとテズスエコシステムのDAppsを接続するためのBeaconを開発しています。スイスを拠点としながら、テズスブロックエクスプローラである「tezblock」の改良を続け、Tezos Agoraとの統合によるさらに高度なベイキング、ガバナンスデータの追加、テズススマートコントラクトとアセットのサポート、その他主要な指標とデータの視覚化を行っています。

## スマートコントラクト開発

テズスブロックチェーンは、機関投資家向けのスマートコントラクトを支援しています。Tezos Foundationは、テズススマートコントラクトの開発および後続のアプリケーションへの参入ハードルを下げるためのツールに資金を提供しています。

この報告書に含まれるもの以外にも、**Baking Bad**は、デジタル証券(セキュリティトークン)やその他テズス資産のスタンダードのための様々な原子交換実装を提供する、柔軟なプログラムモジュールの集合体「Atomex STO Gate」に取り組んでいます。

**Compellio**は、W3Cの検証可能な認証モデルに基づく Verifiable Data Registryを実装する、ルクセンブルグの企業です。スマートコントラクトはテゾスブロックチェーン上で展開される予定です。この実装の範囲は、発行者、保有者、検証者が、W3Cの検証可能な認証ワークフローの文脈で必要とされる公開鍵、識別子、検証可能な認証スキーマデータを取得できるよう、分散型で一般に利用可能なサービスを提供することにあります。

**DaiLambda**は日本を拠点とする開発チームで、形式手法を使って、高品質なスマートコントラクトの開発負担の軽減に積極的に貢献しています。その活動にはTSC(典型的スマートコントラクト)機関のコンセプトの確立と、そのプラットフォームのオープンソースプロトタイプの構築も含まれます。プラットフォームはウェブアプリケーションの形を取り、訪問者は直感的で情報量の多いウィザードに従いながら、提供される多くのテンプレートを使用してスマートコントラクトを作成します。

**GK8**は、DeFi、ステーキング、NFT、トークン化を支援するイスラエルを拠点とする大手プラットフォームで、機関レベルの自己管理型暗号資産カストディを実現しています。GK8のカストディソリューションとテゾスブロックチェーンの統合に取り組んでいます。GK8のソリューションは、市場で唯一の真のコールドウォールトと特許取得済みのMPCウォレットで数十億ドル相当の資産を保護します。

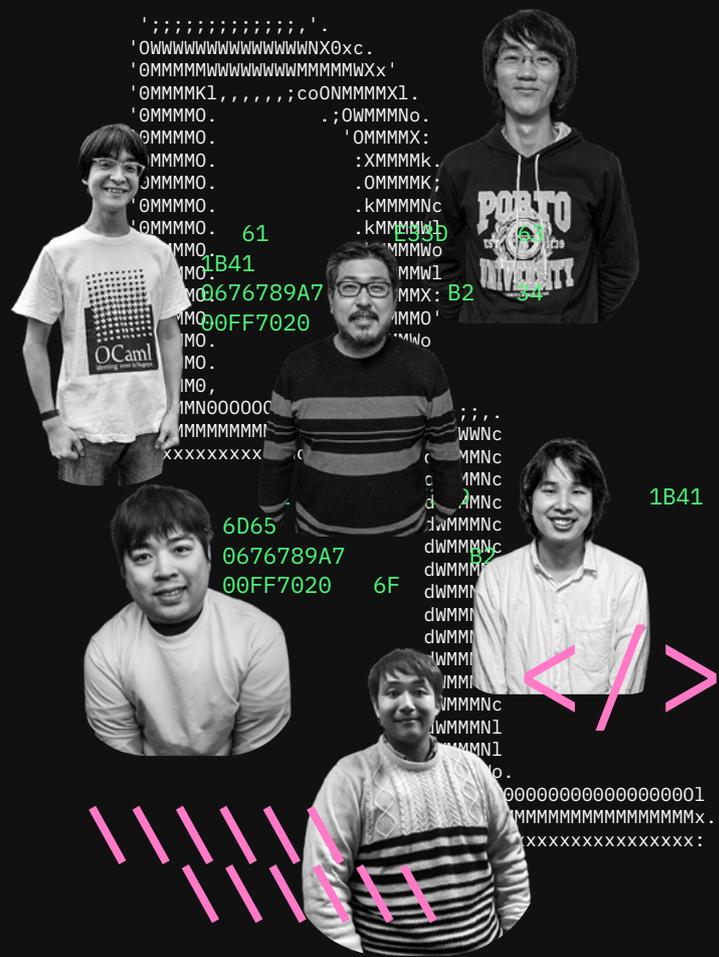
**Korea University**には3万6000人以上の学生が在籍する、韓国で最も長い歴史をもつ大学の一つです。コンピュータサイエンス学科のHakjoo Oh准教授は、Michelsonで書かれたスマートコントラクトの完全性を全自動で検証し、テストするツールの開発に取り組んでいます。その取り組みを支援するために助成金が支給されました。

米国の名門大学**Massachusetts Institute of Technology**は、正式に検証された暗号ソフトウェアライブラリや、暗号プロトコルを実装し正式に検証されたソフトウェア/ハードウェアスタックの研究を行っています。すべてのソフトウェアとハードウェアの設計はオープンソースライセンスで一般公開されています。同大学はテゾスコミュニティと協力しながら、必要に応じて有用な拡張機能を開発しています。

**Runtime Verification**は米国に本社を置き、ランタイム検証に基づく技術でソフトウェアの安全性、信頼性、精度を向上させることを目的としています。様々なスマートコントラクトの監査を通じてテゾスエコシステムを支援しています。さらに、Michelsonのコード上で直接カバレッジ情報を表示できるMichelson用のFireflyクライアントも開発中です。

**Serokell**は、カスタマイズされた高性能ソリューションの作成に特化したソフトウェア開発会社です。エストニアを拠点とするブロックチェーン企業で、ステーブルコインやラップアセットなど、さまざまな開発者ツールやテゾススマートコントラクトの開発・保守に取り組んでいます。その他、Tezos Agora、Kiln、TZIP Explorerなど、エコシステム内の複数のツールやプラットフォームのメンテナンスも支援しています。

**TezWell**は2020年設立のポルトガル企業で、当初はSmartPyプロジェクトにコンサルティングサービスを提供していました。現在はテゾスエコシステムのスマートコントラクト開発にビジュアルプログラミングを導入することに注力しており、これが実現するとブロックをドラッグ・アンド・ドロップするだけで構築できるイラストでスマートコントラクトを表現できるようになります。テキストベースのプログラミング言語ではプログラマーはコンピュータのように考える必要があるため、コンピュータサイエンスなどの知識がない人には困難です。TezWellは専門知識がない人の参入ハードルを下げることに貢献しています。



DaiLambdaのチーム



**Figment Networks**はカナダ企業でWeb 3ソリューションに取り組んでいます。ソフトウェアエンジニアがテゾスアプリケーションをよりスムーズに開発できるようにすることを目指しています。助成金によりテゾスの技術をData Hubへの統合をさらに進め、開発者がAPI経由でテゾスブロックチェーンのデータにアクセスしやすくする「フルノード・アズ・サービス」を実現します。Data Hubを利用することで、開発者はブロックチェーンインフラの維持やカスタム統合に手間を取られることなく、標準API経由でテゾスブロックチェーンのライブデータに登録してアクセスできるようになります。

**Future Sense**は、韓国警察庁との提携でDIDサブシステム、データ整合性サブシステム、トークンベースデータマーケットプレイスなど、テゾスブロックチェーン技術の組み込みを行っています。この取り組みでは、Nomadic LabsやTZ APACといったテゾスエコシステムのメンバーと技術・コミュニケーション面で協力し合っています。第1フェーズが完了し、第2フェーズが進行中です。

**Gravity**はフランスを拠点とし、個人や小規模事業者が自分自身に関する検証可能なデータをデジタルウォレットにまとめ、プライベートでポータブルかつ持続的な方法で、信頼できるデジタルアイデンティティを構築するためのソリューションを開発しています。デジタルIDプロジェクトでは、Spruce IDと共同で人道支援組織のためにオープンソースIDスタックを構築しています。支援活動の一環として、テゾスを基盤とするDIDと検証可能なクレデンシャルを世界中のNGOが使用するRedRoseシステムに統合しています。

**Kalima Systems**はフランスの企業です。Kalimaブロックチェーンとテゾスブロックチェーンの相互接続に取り組んでいます。ソリューションはIoTデバイスに特化し、プライベートとパブリックのブロックチェーンソリューションを組み合わせ、顧客に提供しています。大規模な産業界との連携を通じて、企業部門でのテゾス技術の採用を支援しています。

Klas Harrysson Consultingによる**Kukai**は、テゾスベースの資産用の人気ウォレットを開発したスウェーデン企業です。その特徴の一つのDirectAuth機能を使って、ユーザーがSNSのアカウントを通じてウォレットを作成できます。UXやUIの改善、人気の分散型取引所などのdAppとの統合、モバイルデバイスソリューション、スマートウォレットの機能など、ウォレットの開発を進めるための助成金が給付されました。コミュニティや開発者からのフィードバックに基づき、積極的に新機能を追加しています。

**INABLR**はアラブ首長国連邦を拠点とする、バーレーン中央銀行(CBB)のレギュラトリーサンドボックスプログラム公認サンドボックス参加企業です。金融商品および代替投資商品のフラクショナルオーナーシップを民主化するためのプラットフォームを開発することを目指しています。

**MIDL.dev**は、オープンソースの一連のテゾスインフラツールを構築するためのサービスソリューションとしてステーキングを提供する、エストニアの企業です。そのサービスには、ベーカーがテゾスブロックチェーンのスナップショットを簡単にインポートできる人気ページ「xtz-shots.io」なども含まれています。固定料金でインフラを提供するソリューションで、顧客が直接出資できるようにしています。MIDL.devは、複製可能かつ安全に完全なベキングインフラをコードとして実装するプロセスを簡素化するものです。その結果、テゾスベキングを志すユーザーの参入ハードルを低くしています。それに加え、理想的なパイアウトの実装や、ベーカー間で人気のツール「Tezos Reward Distributor」のさらなる改善にも取り組んでいます。

**Umami**は、業界最高水準の機能を備えた、初心者から上級者まですべての人にスムーズなユーザー体験を提供するテゾスデスクトップウォレットです。テゾスブロックチェーンへの貢献で知られる**Nomadic Labs**のチームによって作成・開発されています。Umamiはこれらのノウハウを結集し、オールインワンのデスクトップウォレットで優れたユーザーエクスペリエンスを提供しています。

**Opsian**は英国に本社を置き、ケンブリッジにオフィスを構えている企業です。テゾスの活動を継続的に監視して、プロファイリングを可能にするプロジェクトに取り組んでいます。その目的は、テゾスエコシステムで、テゾスノードのアプリケーションとシステムのパフォーマンスを理解できるようにすることにあります。このプロジェクトは、テゾス上のOCamlランタイムのデフォルトオンメトリクス、低オーバーヘッドのインストルメンテーション、継続的なプロファイリングが含まれ、データを取り込んでインデックス化し、パブリックダッシュボードに集約する方法を説明するものです。

**Papers**はその他テゾス開発チームと協力し、ユーザーがブラウザからテゾス上に構築されたアプリケーションとやり取りするためのウォレットインタラクション標準を作成しました。スイスを拠点とするこのチームは、エコシステムにおける数々のプロジェクトに貢献してきました。本報告書の他の部分で取り上げたプロジェクトの他にも、ウォレットソリューションである**AirGap**にSaplingを統合し、テゾス上で操作が簡単な児童手当を管理するためのプロジェクト「Cryptostars」、FA1.2/FA2に対応した預金コントラクトなど、開発者コミュニティ向けに複数のブロックの構築に取り組んでいます。

**Satoshi's Closet**は、米国を拠点とするクロスチェーン NFTを中心に、モバイルウォレットアプリの開発に取り組んでいるチームです。2019年からNFT空間に関わってきました。テゾスブロックチェーンを含む複数のブロックチェーン上でNFTをミント、収集しています。チームは現在プロシューマーや初期のメジャーユーザー向けに、一次体験としてNFTの機能性を備えた、独自設計のマルチコイン、セルフカस्टディアンの暗号資産ウォレットアプリであるWLTを開発しています。WLTは、個人の金融取引と社会的な事例を機能的に分離し、隠しウォレットを含む複数のホットウォレットを直感的に管理するための斬新で直感的なUIが特徴です。WLTは、Satoshi's Closetの一連の製品の可視性と機能性を拡張するウェブベースの製品の一部です。

**Smart Chain Arena**は米国を拠点とするSmartPyを開発したチームです。過去にも助成を受けており、現在は既存機能の改善や新規開発に力を入れています。例えばテゾスプロトコルのアップグレードへの対応、メタデータを簡単に追加する機能(TZIP-16)、遅延・更新可能なエン트리ポイント、Temple(旧Thanos)のsmartpy.ioへの統合、SmartMLやSmartJSエディタなどの支援を行っています。さらに、Chainlinkを介したオラクルサービスのサポートも提供しています。

**Solvuu**は、プログラミング言語OCamlとそのオンラインでの存在感に焦点を当てた、米国を拠点とするチームです。チームはocaml.orgの新しい実装技術を選択しており、現在のコンテンツの新しい実装サイトへの移植、OCamlマニュアルのサイトへの統合、そして継続的なメンテナンスと機能拡張を提供しています。

**Sword France**は現在法人ベーカーとして活躍するフランス企業です。その経験を基盤に、プロジェクト「Choose Your Baker」の開発を始めました。テゾスのトランザクション発行者が、トランザクションの送信先であるベーカーを選択できるようにするための通信プロトコルの公開を目的としています。これは特にセキュリティトークンの分野で活躍する金融機関のコンプライアンス部門にとって特に重要なテーマです。

**Taurus**はFINMAの証券取引業者免許を取得し、暗号資産の取引、投資、保護のための次世代プラットフォームを構築しているスイスの規制対象金融サービス企業です。暗号資産の保管分野で、スイスの主要なB2Bサービスプロバイダーでもあります。テゾスプロトコルとFA1.2およびFA2標準をインフラに統合しており、同社のデジタル取引所で活発に利用されています。この統合により機関投資家をターゲットとする堅牢で信頼性の高いインフラを提供できるようになり、一部の大手金融機関が安全なアクセスを享受できることで、プロトコルの普及をより加速させます。

**Tezos Ganon**は、テゾスネットワークにアクセスするための最先端のゲートウェイであり、新しいスマートノード製品です。スマートノードチームはスマートチェーンエコシステムの一部であり、テゾス上の主要DefiプロトコルであるSmartlinkの構築、Tezosエコシステム全体の教育学習(LIGO参照スマートコントラクト、Tezos Academy)を行うクロスチェーンチームです。

**Tezos Reward Distributor (TRD)**はテゾスのエコシステムに貢献する世界規模のチームで、あらゆる規模のベーカーの報酬の支払いを簡素化・自動化するための支援を提供しています。テゾスプロトコルはダイナミックかつ進化が早いいため、TRDチームは熱意を持って課題に取り組んでいます。

**Tom Jack**は米国を拠点とするベーカーです。ベーキングにとどまらず、コミュニケーションの増幅によってテゾスプロジェクトの認知度を高めることに貢献するとともに、プロジェクトの調査や文書化も支援しています。

## アプリケーション

テゾスでは新しいタイプのアプリケーションを送り出しており、従来のレガシーソフトウェアスタックでは解決が困難となっていた問題に取り組んでいます。Tezos Foundationは、テゾスプロトコルの標準化、検閲への耐性、ユーザーコントロールなどを目的に幅広い採用を促進し、利益をもたらす革新的なアプリケーションを支援しています。

**Agile Ventures**は、2016年以来テゾスのプロジェクトを数多く手掛けてきた、チェコを拠点とする社内ソフトウェア開発チーム兼コンサルタント集団です。Tezos as a Service (TaaS) に続き、TezGraphと名付けられたテゾス上にGraphQLサブスクリプションを乗せる作業を続けています。TezGraphはシンプルかつ互換性が高く、信頼性の高いオープンソースのAPIです。GraphQLの利便性と共にテゾスブロックチェーンの履歴およびリアルタイムデータへのアクセスを提供します。これを達成するため、ECAD LabsとNomadic Labsの両社と共同研究を行っています。こうした開発に加え、人気の「Tezos Domains」プロジェクトにも積極的に取り組んでいます。Tezos Domainsはユーザーがドメインオークションに参加してドメインを管理できるdAppで、Tezos Domainsのインデクサーと一般公開されているAPIを負荷分散し、地理的に冗長化して展開することを可能にします。

**Diginex**は、最新のブロックチェーン技術を活用して国際的なサプライチェーンに変化をもたらし、透明性を向上させる革新的なテック企業です。Diginexは、労働者が雇用文書原本のデジタルコピーを不変の台帳にアップロードできるプラットフォーム**eMin**の構築のために助成金が支給されました。このプラットフォームでは、移民労働者が出身国と移民先の国の両方で文書に永久的にアクセスできるようになるため、現代の奴隷制のような状況を防ぐことができます。

**Digital Auction House - D/a:rt/**は、独立したフリーランサーにより、ステーブルコインのサポートを統合した魅力的でユーザーフレンドリーなアートオークションハウスとしてドイツで立ち上げられました。助成金は、OSバックエンドフレームワークの開発、テゾスブロックチェーンとアートマーケットプレイス、Auction House - D/a:rt/との統合を対象としています。プロジェクトの初期段階では、テゾスブロックチェーン上に構築されたアートとオークションハウスのプラットフォームが完全にリリースされ、USDSステーブルコインとフィアットのオンラインサービスである「Ramp」が統合されます。さらに、オープンコレクションに加えてアーティストによるキュレーションも積極的に行われ、牽引力を確保しています。

**Electis**はフランスを拠点とする非営利団体で、民主主義と投票における新しいテクノロジーの促進を目的としており、特にブロックチェーンと具体的な投票プロジェクトの実現に専門的な知識があります。世界中の数多くの大学で選挙に利用されているテゾスペースの電子投票アプリケーションの開発を続けており、プロジェクトに貢献しています。Spruceとの共同作業により、テゾスペースのDIDソリューションを投票アプリケーションに追加しています。最近ではフランス・パリのヌイイ＝シュル＝セーヌ自治体のための「NeuillyVote」アプリケーションを開発し、選挙が実施されています。

**Pebble**は、分散型で完全検証可能、かつ自己集計可能な電子投票システムです。**Giry**のヨーロッパの研究者と専門家のチームによって構築されたPebbleは、有権者のプライバシーを守り、結果の透明性を確保し、分散型ガバナンスの仕組みに持続的な信頼性を生み出しています。Pebbleはタイムロック暗号、ZKP、DLTなどを組み合わせることにより、仲介者や信頼できる第三者によって誘発される手数料や脆弱性を排除して、自己集計による選挙を可能にします。その他の電子投票プロトコルとは異なり、投票時に投票用紙を暗号化し、選挙終了前になりすましや開封ができないように難易度を調整した上で、分散型かつ一般にアクセス可能な掲示板に公開します。タイムロックで暗号化された投票用紙を復号化し、発表された結果を随時確認することで、誰でも集計に参加できるようになります。

スイスに本社を置く**Kontera**は、人工知能と高度な知識を用いて請求書や領収書から情報を抽出し、請求書を会計システムに自動計上するエンジンで会計をデジタル化する、中小企業向けのツールを開発しています。顧客からの要望で最も多いのは、Konteraで処理された後の紙の文書や領収書を廃棄できるようにすることです。これを行うには、文書が改竄されないこと、監査証跡が保証されるなど、Konteraが様々な法律に準拠する必要があります。そのため、文書アーカイブのコンプライアンスを保証できるようテゾスブロックチェーンを統合しています。

**Metaculus**は、米国を拠点とする予測技術プラットフォームで、技術、科学、文化の短期・長期的な展望についてより良い集合的理解を構築するため、活発で経験豊富な何千人もの予測担当者のコミュニティによって利用されています。これはさらに、数十万人の読者に国際的な理解のユーティリティを提供するものでもあります。プラットフォーム上で行われた予測はすべてスコア化されて最適な集計が行われるため、精度が最大化されます。テゾスでの開発の初期バージョンは、TzStampを使用することでテゾスブロックチェーンに予測をコミットするというものでした。今後のバージョンアップでは、いわゆる「ボルチモア・ストックブローカー襲撃事件」への耐性に取り組んでいます。

**MVL Foundation**はシンガポールを拠点とする企業です。テゾスを基盤のブロックチェーンとして、共有ドライブ関連市場に取り組むことを目指しています。テゾスウォレットを含むアプリケーションを介し、ドライバーや顧客の自社プラットフォームへの呼び込みに取り組んでいます。その他にも、テゾスプロトコル上の決済およびロイヤリティポイントトークンとして、ステーブルコインの選択肢を統合しようとしています。

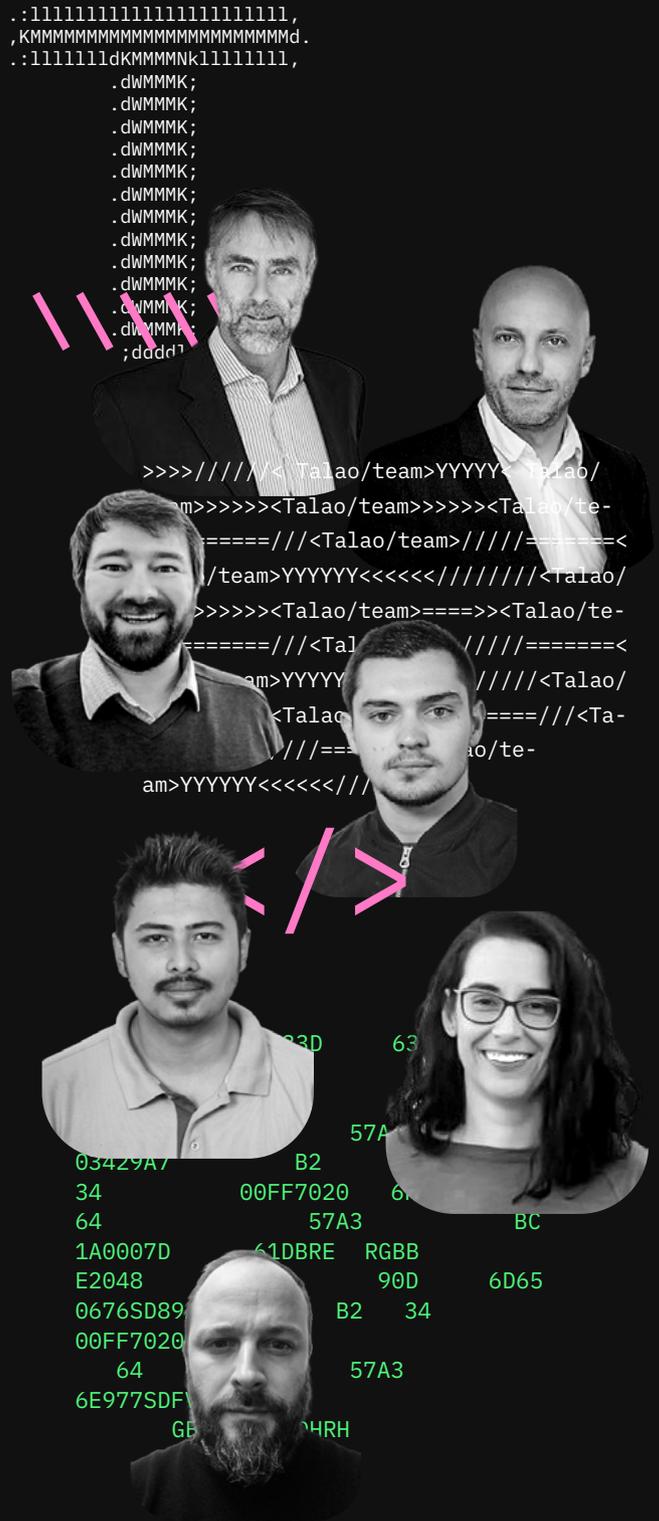
**Talao**は、テゾス上でデジタルID分野のソリューションを実装しているフランスの企業です。同じ部門で活躍するその他のエコシステム事業者と協力し、従業員やフリーランサーとしての人材や顧客としての企業に対し、企業が専門的かつ検証可能な証明書を発行できるソリューションを構築しています。これは、人材が将来の雇用主に対して自身の専門的な技能や経験に関する認証データをテゾス上で分散的に配信するオプションとなります。

**Tangany**はドイツの大手暗号資産保管業者であり、最近ではテゾスのエコシステムにより積極的に取り組んでいます。助成金の一環としてテゾスの技術を自社ソリューションに統合し、ヨーロッパ全域のB2Bブロックチェーンエコシステムに幅広くリーチしています。

**Wolfram Blockchain Labs (WBL)**は米国を拠点とし、Wolfram Language、Mathematica、Wolfram|Alpha、Wolfram Technologiesの各種テクノロジーを利用したソリューションとサービスを提供しています。テゾスエコシステム全体のチームと協力しながら、Wolfram|Alphaの統合、Oracle統合、テゾス上で完成させる教育用作品の作成を目指しています。

**Xcap Ecosystem**は、テゾスブロックチェーンを基盤とした、エンドツーエンドデジタルセキュリティプラットフォームである**Ownera**を構築している英国を拠点とする企業です。このプラットフォームでは金融機関がデジタル証券の発行と取引を行うことができます。プロジェクトはFinP2P仕様と互換性があり、組織がテゾスブロックチェーン上でデジタル資産を発行するための、デジタル証券のトークン化ソリューションの実装を想定しています。FinP2Pノードを利用することでテゾスブロックチェーン上で発行されたそれらの資産を他のFinP2Pノードに公開し、ユーザーが資産に投資できるようになるため、資産の国際的な流動性が実現します。

**Zondax**は、スイスを拠点とするソフトウェア開発者、エンジニア、暗号学者で構成されるチームです。様々な技術的背景を持ち、あらゆる業種の企業向けに革新的な技術製品を構築しています。チームは現在Ledgerのベーキングアプリケーションを改良しており、将来のテゾスプロトコルのアップグレードに対応できるよう調整しています。



Talaoのチーム

## コレクティブと クリエイターのトークン化

ガス代が安価でエネルギー効率の良いプルーフ・オブ・ステークのブロックチェーンとして、テゾスは多くのアーティストや組織のデジタルグッズ構築に選ばれています。そうしたグッズにはNFTがあり、テゾスで爆発的な人気を得ています。Tezos Foundationはこのようなプロジェクトに助成金を発行し、テゾスをエンドユーザーにとって使いやすいものにし、世界中に普及させることを目指しています。

**Amplify Creative Group**は米国を拠点とするクリエイターのためのフラクショナルオーナーシッププラットフォームです。チームのテゾスでの取り組みは2つのフェーズに分かれています。1つはAmplifyXの投資ごとに発行されるクリエイター用トレーディングカードNFTの開発、もう1つはクリエイター自らNFTを作成できるキュレーション型NFTプラットフォームです。このマーケットプレースを構築することで、クリエイターはファンやコレクターのコミュニティと共にコンテンツを収益化することができ、購入者がアートのユニークさや真贋を確認できるようになることを目指しています。

**Arago**はフランスを拠点とするチームであり、テゾス上に構築された独自の写真NFTプラットフォームを立ち上げました。これは斬新な権利所有モデルを提供し、写真を新しいデジタルレベルに引き上げ、写真家とコレクターの双方に価値と機会、安全な環境を生み出しています。Aragoはアート写真を新しいデジタル時代へと導くものです。写真家に魅力的な機会を、アートコレクターには新たな機能を与えるこのプロジェクトは、専用の安全で持続可能なチャネルを通じてアート写真をユニークで楽しめる投資方法として提案します。トークン化されたアート写真の流通とプロモーションに完全に特化した世界初のスタジオであるAragoの使命は、写真を再びユニークなものにすること、そしてデジタルとバーチャルの両方の世界で写真を販売・収集する方法を適応させるという2点を実現することにあります。

**Art Basel**は世界でも最高峰の現代美術の展覧会です。1970年にバーゼルのギャラリストたちによって設立されたArt Baselは、現在バーゼル、マイアミビーチ、香港で展覧会を開催しています。開催都市と地域によってその内容を変える各展示会は、参加ギャラリー、展示作品、地元施設と協力して制作されるプログラムの内容を反映しています。Art Baselの活動は、単なる展覧会の枠を超え、新たなデジタルプラットフォームを通じて拡大し続けています。2021年のArt Basel Miami Beachイベントでは、来場者はテゾス上に構築されたインタラクティブなNFT体験に参加し、デジタルネイティブな世界におけるブロックチェーンとNFTアートに関するスピーカーシリーズに参加しました。

**Blackbook**は英国を拠点とするチームで、ゲームがNFTとしてストリートアートを描きながら、他のギャングと縄張り争いをするインタラクティブなNFTゲーム「BLCKBOOK」の制作に取り組んでいます。BLCKBOOKは、例えて言うならばポケモンGOとNFT、そしてバンクシーの融合です。BLCKBOOKプラットフォームでは、ユーザーは気に入ったグラフィティを写真撮影することができます。毎週コミュニティが投票して最も優れたグラフィティが選ばれると、そのグラフィティはNFTとしてミントされ、販売したり、各エリアのテリトリーの請求に利用できるようになります。

**Bloqtech Solutions**は、フィリピンを拠点とする置くコンサルタント会社で、NFTreesに特化したハッカソンの開催のために助成金を受けました。NFTreesとは、tekForest内の木をNFT（またはNFTrees）に変換するトークン化プラットフォームです。researchDAOは、地域の生物研究のための資金、地域の持続可能な生産物の生産を拡大する研究、資金提供された研究プロジェクトから得られるIPからの収益を管理するDAOフレームワークの2つの主要領域に使用されます。

**DNS**は米国を拠点とし、NFTのコレクターやクリエイター向けにすべての資産を一元的に把握できるソリューションを提供しています。このソリューションでは、リンクを共有するために分散化された美しい「Linktree」ウェブサイトと、ワンクリックで素早く読み込めるNFTギャラリーが提供されています。DNSでは誰もがテゾスウォレットでログインすることで個人のウェブサイトを作成でき、NFTのより良い発見とギャラリーツール（単なる店舗ではない美しいボードやギャラリー）、ソーシャルおすすみが作成でき、ユーザーがNFTをキュレーションしたり評価することが可能になります。

**Digital Auction House - D /a:rt/**はドイツのプロジェクトで、オークションハウスとNFTマーケットプレースを構築し、テゾス上でステーブルコインを統合的にサポートしています。チームは、ユーザーフレンドリーな方法でアートをブロックチェーンで利用できるようにすることに注力しており、ベルリンのTZ Connectと協力しています。

**EcoMint**は、現実世界で環境再生の資金となるNFTを作成する英国企業です。環境投資商品に対する一般の需要を開拓し、気候変動の緩和や生物多様性の促進など、世界中のコミュニティを支援する経済的な原動力となることを目指しています。今回の助成金では、特定の土地に地理的に位置するNFTを作成し、NFTに信頼できるオラクルを用いて環境再生データ（生物多様性、二酸化炭素吸収量）を更新する技術を構築します。現在、ガーナで試験的再生プロジェクトを設計しており、2022年3月～4月のNFT初販売を目指しています。NFTコレクションは「The Angry Teenagers」です。



DNSのチーム

**euranov**は、NFTサッカーマーケットプレイス**Golden Goals**の背後にいるフランスのチームです。**Golden Goals**は、テゾスブロックチェーンを基盤とし、サッカーのアートに特化した初のデジタルアートギャラリーです。**Golden Goals**では、ユーザーは何千人ものファンによるクラブ限定のコンテンツやデジタルアートワークを収集、表示、作成、取引することができます。すべての取引は、ユーザーの応援するクラブの支援に活用されます。NFTを作成する際には、クラブ、ブランド、アーティストとの連携が必要になります。販売者は、各取引においてクラブに渡る寄付の割合を1%~20%の範囲で決定します。さらに、**euranov**はNFTマーケットプレイスのフォーマットを再現したいユーザーのため、ホワイトレーベルで提供しています。

**FloSports**は米国を拠点とするメディア企業で、競技スポーツの生中継やオンデマンド配信を行っています。20万以上のスポーツ競技を生中継またはオンデマンドで視聴できるほか、25種類以上のスポーツの舞台裏を独占取材した番組、その他オリジナル番組を提供しています。2022年以降のイベントやNFT(ファントークン)に、テゾスを優先ブロックチェーンとして選択しています

**hicetnunc2000**はブラジルの企業で、この1年でeスポーツ中心からNFTとコレクティブル分野に中核業務を移しました。スマートコントラクトの他、テゾス上のdAppで最も人気のあるNFTマーケットプレイスである**hicetnunc**を手掛け、コレクターやアーティストを魅了しています。その開発の一環として、OBJKT Swapをテンプレートとして**Michelson**のスマートコントラクトを徹底的に研究しています。

**Illustrative Space**は米国を拠点とするチームです。アーティスト、インフルエンサー、ブランド、そのファンがデジタルと実世界でつながるためのツールを提供し、メタバースをローカライズしています。モバイルベースの拡張現実、ウェブブラウザ、Web3を活用してトークン所有者向けのグローバルコンテンツ配信プラットフォームを開発し、新規および既存のファンの参加、新しい絆の構築、参加の動機付け、活動への報酬を実現しています。ゲーム化されたレイヤーから得られるすべての地図、経験、時間、位置情報はオンチェーンで展開され、PoPシステム上に構築されたプロジェクトをサポートします。

**Misfits Gaming Group (MGG)**は、米国を拠点とする国際的なeスポーツ・エンターテインメント企業です。世界でも有数のゲームタイトルの対戦を行っています。MGGはテゾスブロックチェーンを技術パートナーとして選択し、複数のNFTシリーズを含むプロジェクトをテゾスブロックチェーン上に構築しています。さらにMGGの新しいブロックチェーンゲームプラットフォーム「**Block Born**」のローンチパッドを提供する予定です。競技中はテゾスブランドが目に見える形でチームを後押しします。

**McLaren Racing**は、テゾスを利用して次世代のNFTプラットフォームを開発しており、ファンや消費者の体験を中心に据えています。F1、インディカー、eスポーツのプログラムなど、テゾスでミントする中でも最も高級で尊敬される資産を提供し、次世代のデジタル消費者に対して様々なマーケティング活動に参加しながらチーム独自のアイテムを所有する機会を与えています。マクラーレンがTezosブロックチェーンを選択した理由は、その先駆的なプルーフ・オブ・ステーク技術と、イノベーションを開発し、受け入れ、すべての人が使用できるクリーンでエネルギー効率の高いネットワークを構築するための持続可能性への信頼にあります。2021年に始動したテゾス上のNFTシリーズが大成功を収めた現在、パートナーシップとNFTを未来に向けて拡大し、レーストラックの外でも前進を続けています。

クインシー・ジョーンズが支援する**OneOf**は2021年5月に発表され、音楽コミュニティのためのプラットフォームとしての地位を確立しています。**OneOf**は、高いミントコストやブロックチェーン技術の複雑さに悩まされることなく、爆発的に成長するNFTの世界を探求したいと願うアーティストやファンに重要なソリューションを提供します。ワーナーミュージックグループに加え、グラミー賞との3年間の提携、iHeartRadioやMusicalCaresとの提携も発表しています。2021年9月の始動以来、**OneOf**はDoja Cat、ホイットニー・ヒューストン、Alesso、The Game、Chief Keef、Pia Miaなど、メジャーやインディーズのアーティストと前代未聞のNFTコレクションを立ち上げています。

**Open Block Ventures**は、家庭やギャラリー、オフィスなどでNFTを展示できるようにする活動に取り組んでいる米国の企業です。TokenCastは、Androidタブレット、Amazon Fire TV、Android TV、Raspberry Piなどの対応クライアントを通じてこのサービスを提供し、今後NFTでの回収をより具体化することを目的としています。

**Organisation Asta** (宇宙次元空間)は、国際的なACG (アニメーション、コミック、ゲーム) NFTスペースを構築しているシンガポール拠点の組織です。今回の助成は、テゾスブロックチェーンを統合し、FA2規格のガチャポン関連NFTの立ち上げに特化したものです。

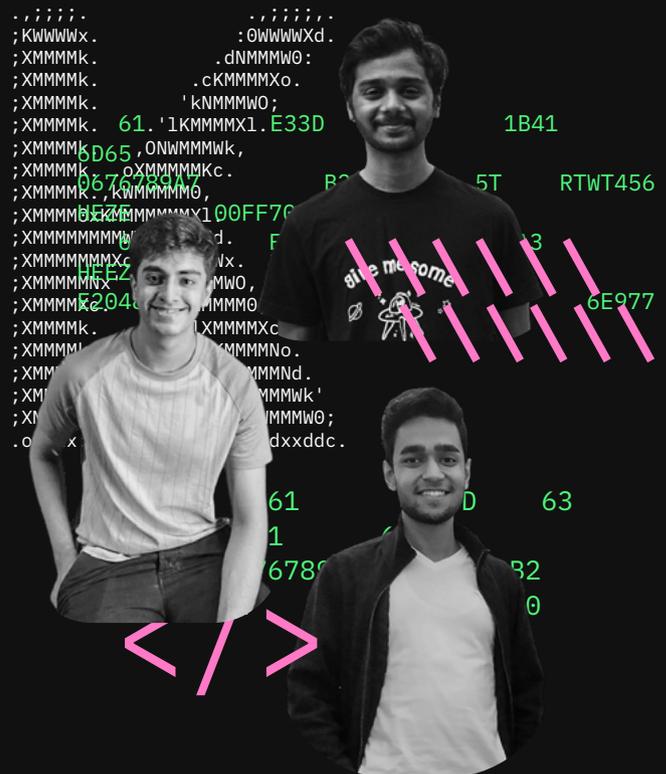
**Papers**はAirGap、tezblock、Beaconなどテゾス上のインフラアプリケーションを開発したスイスのチームで、NFT空間における共通資産の開発に積極的に貢献しています。tzcolorsプロジェクトに続き、エコシステム内の他のチームや企業がNFTプロジェクトのためにオープンソースのビルディングブロック作成を支援しています。

**Red Bull Racing**は**Oracle Red Bull Racing**とも呼ばれ、複数のチャンピオンの座を手に入れているF1レーシングチームです。F1ではレースごとにマシンが進化・発展しており、常に革新が求められます。それは、テゾスも変わりません。自己アップグレードするよう設計されたテゾスは、ブロックチェーン技術の最先端を走り続けています。マックス・フェルスタッペンがチャンピオンの座を得た2021年、オラクル・レッドブル・レーシングがテゾスと提携する運びになったのも自然な結果と言えるでしょう。また、F1がカーボンニュートラルを目指す中でテゾスが開拓した低環境負荷の手法は貴重な資産となることでしょう。さらに、テゾスとの関わりによるNFTの開発を通じ、ファンとのエンゲージメントを最大化することができます。レッドブル・レーシングは、ブランドのイノベーションとストーリーをファン体験の最前線に位置づけています。さらにコレクション可能なNFTエコシステムの開発により、オラクル・レッドブル・レーシングの歴史の一部を所有できるようになりました。

**Shanghai Kefeng Information Technology**は、テゾスブロックチェーン技術をウォレットアプリケーションに統合し、音楽IPのトークン化、コレクターとファンのエコシステムの強化など、テゾスブロックチェーン技術によって実現する追加機能が搭載された音楽ストリーミングアプリ**Mozik**を再始動した、中国を本拠とする企業です。

**Superstar Xchange**は、米国を拠点とするチームで、ハリウッド初のセレブリティNFTマーケットプレイス「Superstar Xchange」を開発するための助成金を受け取りました。ここではセレブのクリエイターがトレーディングカード、アート作品、音声などの独占デジタル収集資産の所有権を提供するデジタルトークンを販売できます。トークンはオークションまたは事前設定の価格モデルで販売され、各クリエイターと共同で設計されます。トランザクションが完了すると、コレクターは固有のデジタル資産を固有のNFTとして付与されます。

2013年に創設された**Team Vitality**は、世界制覇を目指すフランスを代表するeスポーツチームです。パリ中心部を拠点とし、現在ヨーロッパでも有数の影響力を持つeスポーツクラブです。チームはCounter-Strike、League of Legends、Rocket League、Fortnite、Valorant、FIFAなどの大規模なeスポーツ大会に参戦しており、100以上の国内および国際的な王者の地位を獲得しています。国際コミュニティとの全く新しいファン体験を開始するため、テゾスブロックチェーンを主要な技術パートナーとして選択しました。



Kickflowのチーム

**Vyking**はドイツを拠点とする企業で、同社独自の拡張現実技術を基盤とし、テゾスブロックチェーン上で仮想スニーカー（およびファッション）のNFTマーケットプレイスを構築し、テゾスのエコシステムに貢献しています。世界でも有名なファッションやハイファッションブランドと継続的なパートナーシップを結んでいます。

**VerticalCrypto Art**は英国の組織で、NFTスペースに特化しています。チームは、アーティストやクリエイターが個人でテゾスのエコシステムを利用できるよう、メンタープログラムと支援を提供しています。これにはNFT、オン／オフチェーンの基礎、暗号資産ウォレットの安全性とセキュリティに関する授業、テゾスブロックチェーンに特化したメンタープログラムなどがあり、テゾスの基礎、ブロックチェーンの将来の開発、Homebase DAOの基礎、ワークショップなど、アーティストにテゾスエコシステムへの貢献方法を示すものとなっています。

## クラウドファンディング

応用分野として、テゾスは必要なプラットフォームとツールがあれば、クラウドファンディングの用途でも活用することが可能です。Tezos Foundationは、クラウドファンディングに関する新しいプロセスを導入したり、既存のプロセスを改善するプロジェクトをもたらすチームに対し、助成金を発行しています。

**Kickflow** (旧TezQF) は、二次関数型資金調達 (QF) とCLRマッチングを基盤とする、公共財の助成とクラウドファンディングのプラットフォームです。一般的なコミュニティの寄付とスポンサー資金を統合し、助成金のプロセス全体をより簡素化かつ効率化することで、テゾスエコシステムの資金調達構造を最適なものにします (QFとCLRのマッチング)。その一環として、Tezosのエコシステムに組み込まれた分散型構造の構築に取り組んでいます。

# // NFTスポーツプロジェクト McLaren Racing Collective

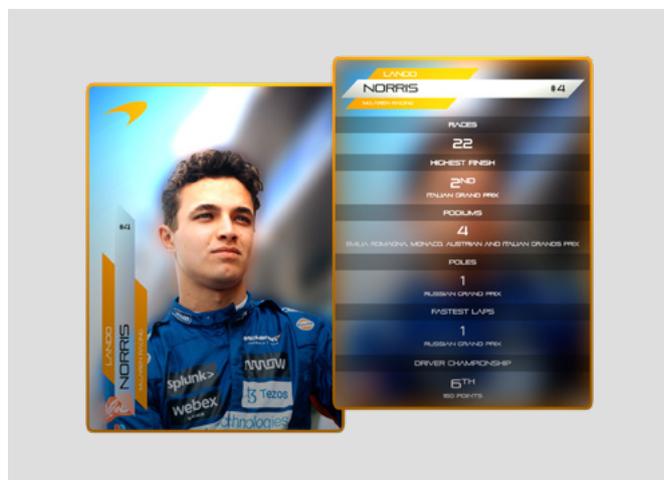
テゾス提供の「McLaren Racing Collective」は、ファンやコレクターがマクラーレン・レーシングのデジタルコレクティブルや非代替性トークン(NFT)を購入できる革新的なプラットフォームです。テゾスのようなオープンソースのブロックチェーンネットワークは、NFTで発見できるユニークな体験の原動力となります。Tezosは、ブロックチェーンエコシステムの中でも急速な成長を遂げており、ブロックチェーンネットワークを保護するためのよりエネルギー効率の高いメカニズム「ブルーフ・オブ・ステーク」技術のパイオニアでもあります。公式技術パートナーであるテゾスは、マクラーレン・レーシングが信頼する速度、信頼性、セキュリティを提供し、McLaren Racing Collectiveを駆動しています。



McLaren MCL35M - Steering Wheel



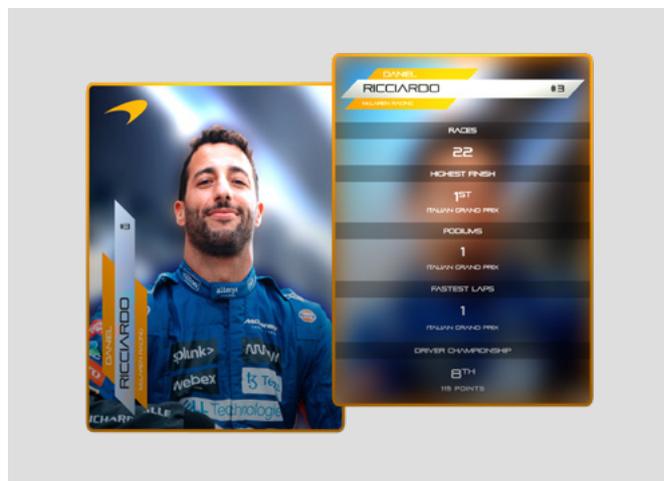
McLaren Racing MCL35M - Chassis



McLaren Racing - Lando Norris 2021 Driver Card



Gulf x McLaren Racing Livery - Halo



McLaren Racing - Daniel Ricciardo 2021 Driver Card



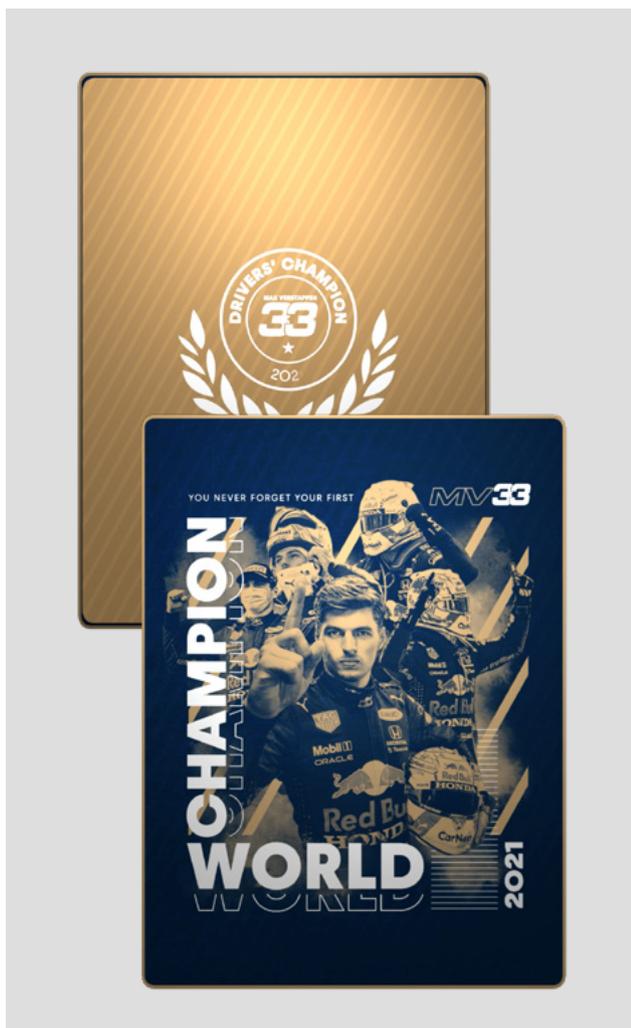
# // NFTスポーツプロジェクト

## Red Bull Racing

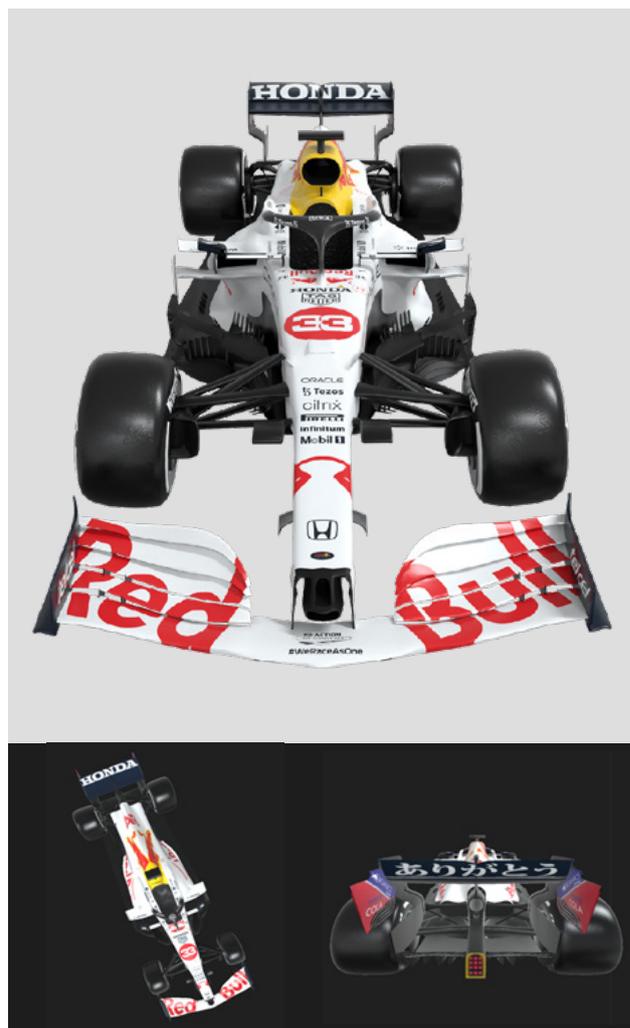
レッドブル・レーシングは、オラクル・レッドブル・レーシングとも呼ばれ、複数のチャンピオンの座を手に入れているF1レーシングチームです。F1ではレースごとにマシンが進化・発展しており、常に革新が求められます。それはテゾスも変わりません。自己アップグレードするよう設計されたテゾスは、ブロックチェーン技術の最先端を走り続けています。マックス・フェルスタッペンがチャンピオンの座を得た2021年、オラクル・レッドブル・レーシングがテゾスと提携する運びになったのも自然な結果と言えるでしょう。テゾスとの関わりによるNFTの開発を通じ、ファンとのエンゲージメントを最大化することができます。レッドブル・レーシングは、ブランドのイノベーションとストーリーをファン体験の最前線に位置づけています。さらにコレクション可能なNFTエコシステムの開発により、オラクル・レッドブル・レーシングの歴史の一部を所有+できるようになりました。



Red Bull Racing - #11



Max Verstappen - World Champion 2021



Red Bull Racing - #33



## DeFi

DeFi(分散型金融)は、ブロックチェーン上に構築された分散型の金融インフラの構築を意味し、応用分野として普及が進んでいる分野です。Tezos Foundationは、DeFiの技術における役割を強化するために必要なインフラ、共通財、ツールを構築するプロジェクトに助成金を支給しています。

DeFiの開発と教育に力を入れているCamlCase米国チームは、分散型取引所DexterとモバイルウォレットのMagma立ち上げおよび運営のための助成金を獲得しました。さらに、テゾスを基盤とするDexterとネイティブに統合したモバイルスマートウォレットを構築し、発売するための資金も獲得しています。開発されたオープンソース製品は、テゾス上でDeFiや類似のアプリケーションを構築するためのエコシステムで利用されています。

Ejaraは、アフリカ大陸のフランス語圏市場向けに登場した、投資と貯蓄へのアクセスを民主化するモバイルプラットフォームです。暗号資産やトークン化された資産に対応し、今後数か月でさらに金融資産を追加していく予定です。カメルーンを拠点とするEjaraは、この助成金では顧客の要望であるステーキング、無損失くじ、NFT統合などの新商品の提供を行い、さらなる顧客の獲得を目指しています。

Madfish Solutionsはaseth2tez/sol2ligoなどの複数のスペースで活躍しています。インフラストラクチャの一端として、テゾス上で最も著名な分散型取引所(DEX)であるQuipuSwapを開発しました。これは、テゾス上でトークンや資産を安全かつ分散的に、検閲に強い方法でスムーズに交換できるプロトコルです。ウクライナを拠点とする同社は、様々なテゾス資産標準、dApp、エクスペローラなどを統合的にサポートするUXに焦点を当てた、完全機能のウォレットであるTempleの作業も続けています。さらにチームはBaseDAOやテゾスガスステーションネットワークなど、複数のプロジェクトで共同作業を行っています。

Nyayomatはケニアを拠点とし、テゾスをベースにした「Nyayomat Alternative Credit Platform」の開発に取り組んでいます。Nyayomat Alternative Credit Platform(ACP)は、資産や運転資金を求める中小企業と、融資を望むAPの仲介役となることを目指しています。技術的には、スマートコントラクトを使用して融資の流れを実行し、テゾスブロックチェーンが取引の安全な台帳を保持します。

OpusDeiプロジェクトは、テゾスを基盤にした預金や借入の利息を得るためのオープンソースかつ分散型のコミュニティ統治型金融サービスの実現を目指しており、エストニアに拠点を置いています。ユーザーが変更を提案し、議論し、実行できるようにすることを目指しています。テゾスのエコシステムをはじめとして、技術者でないユーザーにも使いやすくオープンな製品を届け、それによってDeFiの可能性をより多くの人に広げたいと考えています。

Papersはスイスのチームで、テゾスのエコシステムにおいて複数の開発に携わっています。tezblock、AirGap、その他必要なスマートコントラクトの開発など、テゾス上の合成資産用にオープンソースのビルディングブロックを構築しています。こうした製品は、テゾスエコシステムへの組み込みを前提に設計されています。人気のある分散型取引所と相互作用するよう構築され、一般的に使用されているトークン標準に準拠しています。初期マーケットプラットフォームでの貸し借りの統合は、この取り組みの最初の事例となります。

RAZ Financeチームはセルビアとイスラエルを拠点とし、経済、社会、環境の成果に関する検証済みデータを、特定のタイムライン、個人、影響テーマ、その他取り組みと結びつけています。最初のオープンソースのRAZ dAppはテゾス上に構築されてDigiSignと統合されました。これにより、ステークホルダーは存在証明を検証することができます。RAZは、人と地球に恩恵をもたらすイノベーションへの進捗を検証するため、成果重視の評価型エンゲージメントを促進する分散型ネットワークとして活用されています。RAZは世界を変えるため、デューデリジェンス、デジタル資産取引、資本配分の革新的なアプローチを創造しています。

Rocket Launchpadは英領ヴァージン諸島を拠点とし、DeFiウォレットサービスとCrunchy Network上で動作するDEXアグリゲートサービスの開発に取り組んでいます。テゾスブロックチェーン上では、プロジェクト、トークン、NFT、ファームの増加が継続的に続いており、どのユーザーにとっても管理が困難な状況となっています。このウォレットがあれば、ユーザーは自分の資産とその価値を一か所で簡単に把握できるようになります。DEXの増加に伴い、現在の取引所間で最も流動性が高く、最良の価格を積極的に探すトレーダーも増え続けることでしょう。Crunchy Networkはユーザーに価格と流動性に基づいた最適なレートを推奨し、すべてのDEX間で自由に取引できるようにするDEXアグリゲートをホスティングすることを予定しています。

Wealthchainは米国を拠点とする企業で、テゾス上の複数のステーブルコイン、ペッグ資産、その他の金融商品を通じてエコシステムに貢献するとともに、コミュニティメンバーとして多くの公の場に登場しています。ステーブルコイン「USDtz」の監査報告書を毎月公開するための助成金が給付されました。





## // NFTスポーツプロジェクト Golden Goals

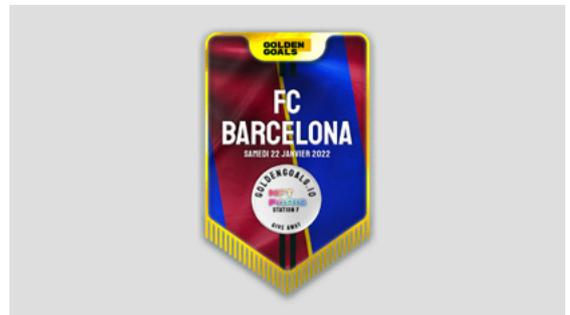
Golden Goalsの第一の機能は、サッカー界におけるNFTのマーケットプレイスであることです。ここでは、NFTを創造し、交換し、展示することができます。Golden Goalsは、クラブ、ブランド、ファンのデジタルサッカーコレクションを結びつけ、まるでスタジアムのようにファンと感動を一つにします。サッカーは世界でも最も刺激的なスポーツであると同時に、素晴らしいアーティストも惹き付けています。チームはこれを具現化して提供することを目的としています。



Mahardhikaisme x Golden Goals



Mahardhikaisme x Golden Goals



Golden Goals x NFT PARIS



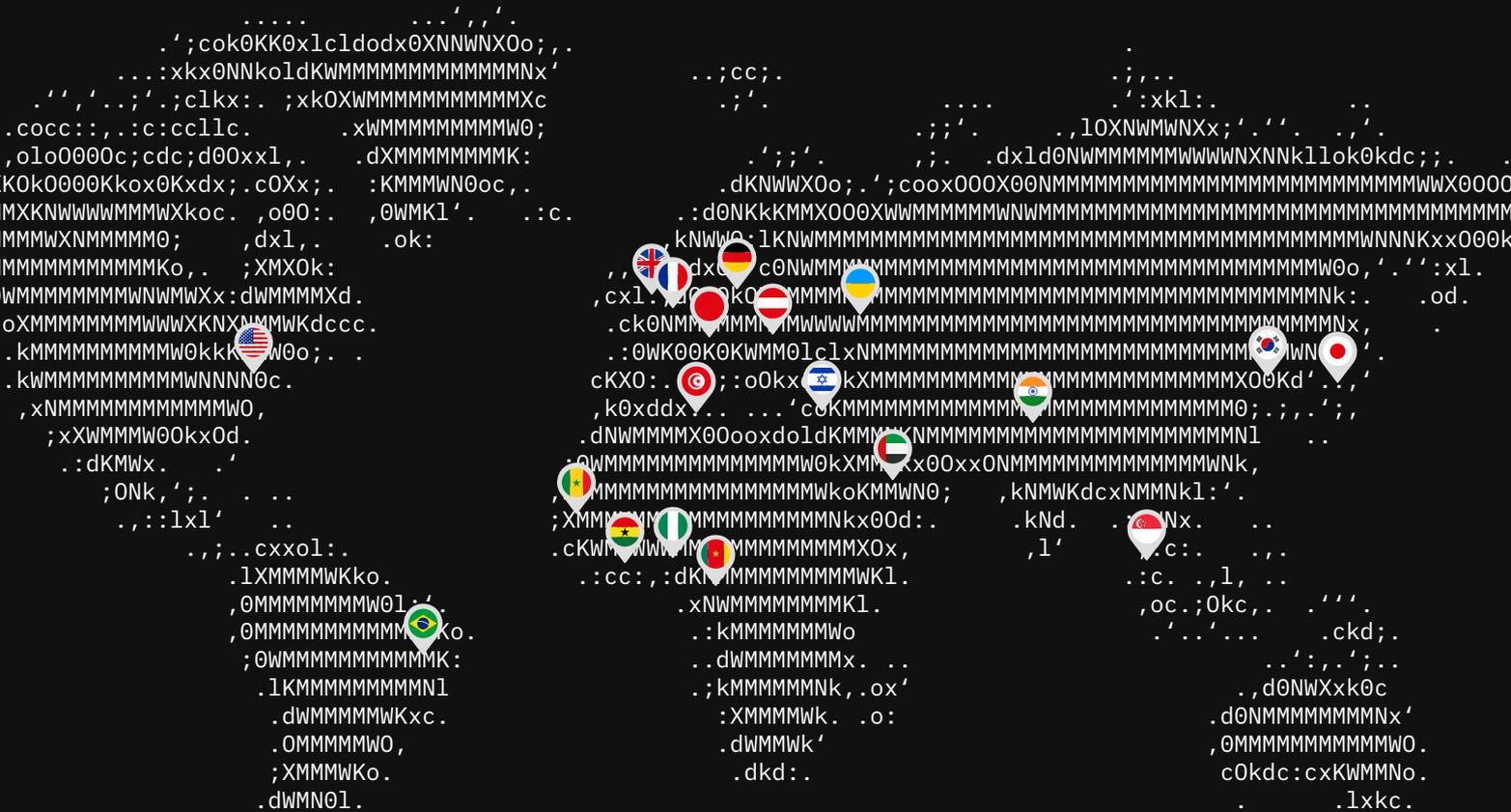
Mahardhikaisme x Golden Goals



Mahardhikaisme x Golden Goals

# // コミュニティ助成金

テゾスはデジタルコモンウェルスとなることを意図して作られました。テゾスはデジタルコモンウェルスとなることを意図して作られました。プロトコルは、検閲への耐性がある（ネットワークを潰すことが実質不可能）トランザクション、証拠証明ベースのコンセンサスアルゴリズム、および統合されたガバナンス体系を通じたコミュニティにおける個々のメンバーの支援を意図して作成されました。協調的でオープンなグローバルコミュニティを目指してこの設計が選ばれました。Tezos Foundationは、世界中のコミュニティが成功への必要なサポートを得られるように、コミュニティの開発、イベント、およびテゾスエコシステム成長に取り組む団体に資金を提供しています。2021年半ばからは、エコシステム内の複数の事業者が各地域を支援するための小規模な助成金プログラムを開始し、独自にコミュニケーションと管理を行っています。



合計 5500 万USD

**BIT.SHES**は米国を拠点とするプラットフォームで、NFTコレクターズアイテム、リソース、チャリティーギフトを通じて、ブロックチェーンおよび暗号資産コミュニティにおける包括性の促進をミッションとしています。ブロックチェーン関連の開発の初期段階に携わる人々の多様性を育み、増やしていくことを目的としています。BIT.SHESは、テゾスを基盤とするNFTを通じた学習・参加体験、情報、リソース、チャリティーの提供を通じ、ブロックチェーンの場を平準化するための参加機会を実現することを目指しています。

**Blokhaus**は、Web 3とブロックチェーンの領域に特化したマーケティングコミュニケーションエージェンシーです。テゾスのエコシステムの様々なチームと連携し、マーケティング、コミュニケーション、PR活動の促進を行っています。現在までにArt Basel Miami Beach、Unsplash、レッドブル・レーシングからニューヨーク・メッツ、その他様々な継続的な広告キャンペーンやローンチ活動など、注目度の高い活動にリードまたはサポート役として携わっています。成長し続けるエコシステムの一部として、PRの観点から情報共有や調整の役割を担っており、SNSやその他の重要なチャネルに向けたマーケティングや教育用コンテンツの制作も支援しています。

**Crypto Commons Association**はオーストリアを拠点とする協会、DLTの領域における新しいクラスの共通インフラとしての「クリプトコモンズ」を理論化し、拡大し続けるコミュニティとともに、分散型再生金融のアフォーダンスについて議論する7日間の会合を主催しています。会合はウィーンアルプスの麓にある、最近デジタル技術の拠点として生まれ変わった歴史ある宿で行われます。参加者は学術界の60名に限定され、暗号資産ツールやインフラを開発する15以上のプロジェクトが集う中、くつろいだ雰囲気強い絆が育まれています。Tezos Foundationは2021年のイベントのスポンサーとなりました。

**The Crypto Valley Association**は、スイスという国の強みを最大限に生かし、世界有数のブロックチェーンと暗号技術のエコシステムを構築するために設立された独立非営利団体です。ソートリーダーシップ、政策提言、統合プロジェクト、研究の開始と実現、会議やその他イベントの開催などを通じ、新興企業と既存企業を支援してつながりを構築しています。毎年、ヨーロッパで唯一のIEEE公認ブロックチェーン会議である「Crypto Valley Conference」を開催しています。2021年、Tezos FoundationはCrypto Valley Conferenceを支援しました。

**CV Labs**は、暗号資産業界大手のスイス企業であり、2021年夏、Tezos Foundationの支援により、ハイレベルな議論を促進してスイスのブロックチェーンエコシステムが世界有数のブロックチェーンイノベーションと投資環境であることをアピールするため、一連のブロックチェーン専用イベント、「Crypto Valley Leadership Circles」を開催しました。

**Entrepreneur First**は、世界で最も野心的な人々にゼロからグローバルなテクノロジー企業を立ち上げるためのプラットフォームを提供する人材投資会社です。Tezos Foundationと協力しながらロンドンでWeb 3に特化したプログラムを実施し、現地のWeb 3エコシステムを成長させてテゾス技術の採用を支援しています。

**Manchester United**は世界でも大人気のスポーツチームであり、大勢の観客を動員しています。144年の歴史の中で66個のトロフィーを獲得しており、世界有数のスポーツブランドとなり、ファンやフォロワーは11億人の国際コミュニティに発展しています。2022年2月11日にグローバルパートナーシップを発表して以来、このコラボレーションはスポーツ界で最も話題になったトレーニングキットの発売となっています。他のどのクラブとのパートナーシップよりも多くの言及を集めており、990以上の国際報道により、わずか72時間で発売コンテンツ全体において340万回のエンゲージメントを達成しました。

今回のパートナーシップでは、テゾスはクラブのメンズおよびレディースのトレーニングキットで採用される予定です。さらに、クラブのトレーニングキットにテゾスのブランドロゴが表示されることに加え、テゾスブロックチェーン上に構築される新しいファン体験や、地域社会の若者を訓練、教育、刺激するマンチェスターユナイテッド財団の活動に対する継続した寄付を支援する誓約が含まれる予定です。

**Moku.Tech**は、オンラインフォーラムでTezos Japanのコミュニティと関わり、プロジェクトの最新情報をSNSチャンネルに公開し、日本でのテゾステクノロジーの採用に貢献しています。その一環として、ニュースのローカライズを支援しています。さらにミートアップやオンラインセッションを通じて、エコシステムのメンバーとともにコミュニティを成長させてきました。

**Nomadic Labs**はテゾスの開発に加え、フランス、ルクセンブルグ、ベルギーにおいて、ビジネス開発および企業支援の事業体として活動しています。チームは、こうした国々の経済・産業構造において分散型アプリケーションの構築を支援するエコシステムを作り上げています。また、企業や機関(Banque de France、Société Générale、BNP Paribas、EDF、Ubisoft、Team Vitalityなど)がビジネスニーズに合わせてテゾスブロックチェーンを利用できるように、トレーニングセッションや技術サポートを提供しています。

**Proof of Stake Alliance**は、ブロックチェーン分野のオピニオンリーダーを集めた米国を本拠とする組織です。チームはエコシステムチームと積極的に連携してニーズを把握することでブルー・オブ・ステーク関連技術を支援し、成長させるための統一した声として活動しています。テゾスブロックチェーンはブルー・オブ・ステークに基づく最初の実行ブロックチェーンの1です。

**Queens Ballpark Company**は、不動産の設計・施工・運営を行う企業です。同社はシティ・フィールドを所有しており、ニューヨーク・メッツの完全な子会社です。この契約の一環として、ニューヨーク市のフラッシングメドウズコロナ公園内にあるシティ・フィールドにテゾスのロゴと関連するメッセージが表示されます。

**Tezos Cameroon, Tezos Ghana, Tezos Nigeria, Tezos Senegal, Tezos Tunisia, Tezos (West) Africa**は、アフリカ大陸で積極的にテゾスの採用を拡大している主要な6つの支部です。各チームはそれぞれの市場に焦点を当てており、チーム間の緊密な連携により、テゾスの存在感を共に高めていきます。当初はコミュニティの構築、SNSの活用、地域でのベーキング活動などに力を注いでいます。もう一つの重要な点は、地域の事業と機会を成長させるために、地域の開発者がテゾスの構築を開始できるよう支援・教育することにあります。

**Tezos Commons**は米国に拠点を置く非営利財団であり、10人以上のチームで構成されています。教育プログラム、教育メディア、Tezos LaunchPadに関する運営や取り組みのサポートなど、多くのプロジェクトにわたってテゾスのエコシステムに継続して貢献しています。テゾスエコシステムの様々な事業体と協力しながら、Kukai, Tezos Help, Tezos Agoraなど、様々なプロジェクトを支援しています。Tezos Commonsは成長を続けるチームとともに様々な形で貢献しており、ハッカソンなどのコミュニティプロジェクトに参加しながらメディアを通じたエンゲージメントを積極的に強化しています。

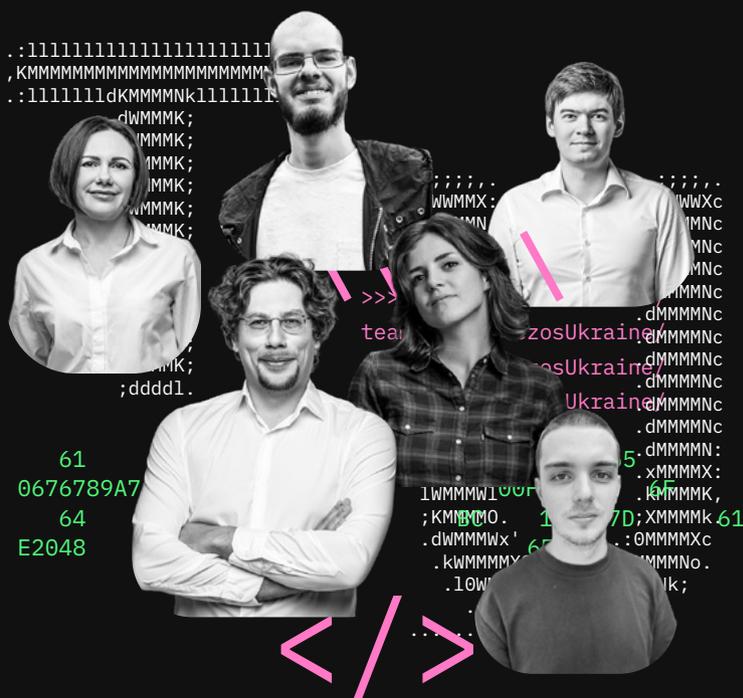
**Tezos Gulf Technologies**は、アラブ首長国連邦を中心とする中東地域を対象としています。今回の助成金をもとに事業体を設立し、中東各地のテックハブとの提携や、民間や公的機関との積極的な関わりを通じて、同地域のエコシステムの成長を支援しています。

**Tezos India**は、インドでテゾスブロックチェーン技術の利用を希望する個人や法人を支援することで、世界最大の民主主義国家であるインドに貢献しています。インドでブロックチェーン分野のイノベーションが進む中、Tezos Indiaは、採用、教育・訓練、エコシステムの開発など、これまでインドでのブロックチェーンの導入で直面してきた主要な問題を常に解決しようとしています。チームは個人や組織がテゾスを構築するためのサポートやトレーニングを提供し、地域でのコミュニティ活動を

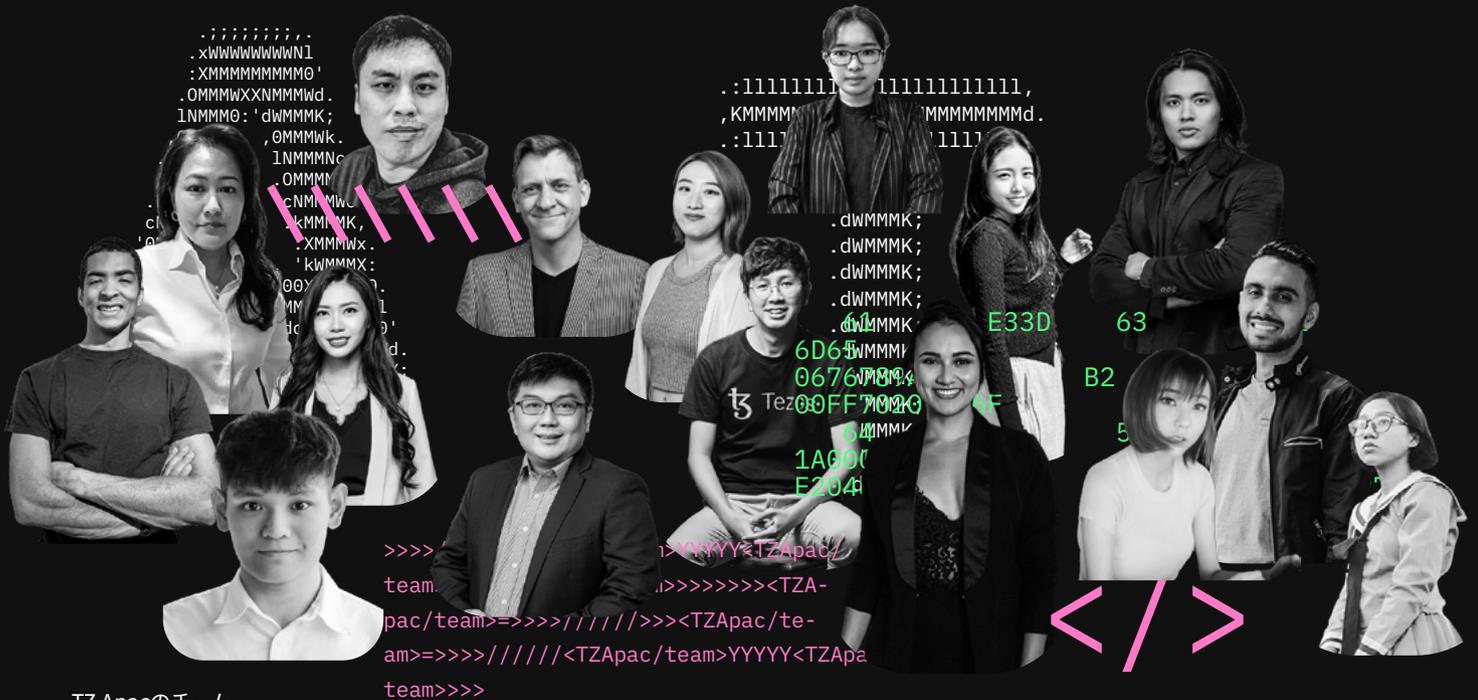
を企画・支援しています。その他にもハッカソンの開催を支援して優勝者に奨学金を支給するなど、ツールやサポート、メンターシップを提供するフェロシッププログラム、テゾスコミュニティをインド全土に拡大するためのウェビナーも開催しています。

**Tezos Israel**は、開発者を教育・トレーニングし、Tezosブロックチェーン技術をエコシステム内で発展させることで、活発なイスラエルのハイテクコミュニティに貢献するイノベーションラボです。イスラエルのハイテクエコシステム、政府機関、スタートアップ企業で、テゾスブロックチェーン技術を統合することを目指しています。

**Tezos Ukraine**は、ウクライナのブロックチェーンファンや専門家によって運営されている非営利団体です。チームはウクライナと東欧のTezosコミュニティの成長と強化を支援し、促進しています。その取り組みには、Tezos技術開発者向けのトレーニングコースや指導プログラムの開発と実施、ハッカソンやミートアップの開催、ウクライナと東欧のテゾスコミュニティに向けたコミュニケーション戦略の育成と実施などがあります。



Tezos Ukraineのチーム



TZ Apacのチーム

**Tocqueville Group (TQ)** はニューヨークを拠点とし、テゾスのエコシステムにおける多くの事業体を支援しています。これまでTQは、企業や開発者向けのソリューションやオープンソースソフトウェアを構築し、新興企業や企業が様々な魅力的な事例にテゾステクノロジーを採用するのを支援し、テゾスエコシステムのその他の組織やコミュニティメンバーと密接に協力しながらイベントやエコシステム開発に取り組んできました。

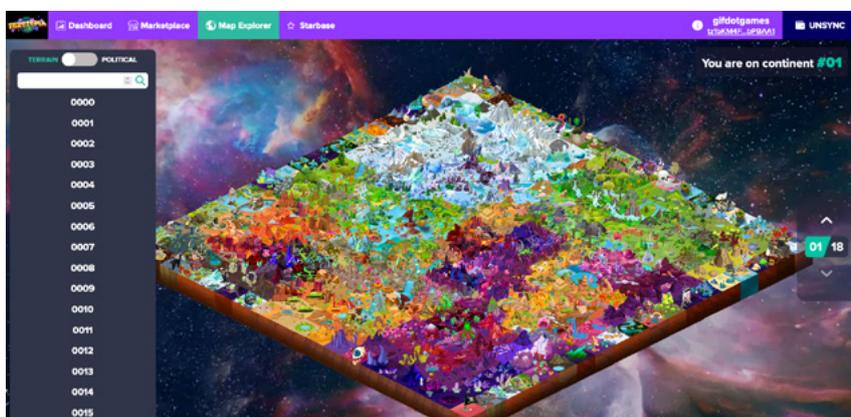
**TZ APAC**は、テゾスエコシステムを支援する、アジアを代表するブロックチェーン導入事業者です。ブロックチェーン専門家やテゾスエコシステムの関係者と密接に連携しながら、下位から上位へのアプローチで企業やクリエイターのための付加価値の高いブロックチェーン変革戦略を設計しています。TZ APACはTezos Foundationの支援を受け、シンガポールに本拠地を構えています。

**TZ Connect**はベルリンを拠点とするチームで、オープンソースソフトウェアの構築、テゾスを基盤とするプロジェクトや企業への支援、世界中のテゾスコミュニティとの連携など、テゾスのエコシステムの推進に特化しています。TZ Connectは、包括性、アクセシビリティ、機会均等を重視しています。アイデア、技能、そして何かを成し遂げようとする意欲があれば、無駄な手続き上の障害なしに実現することができます。

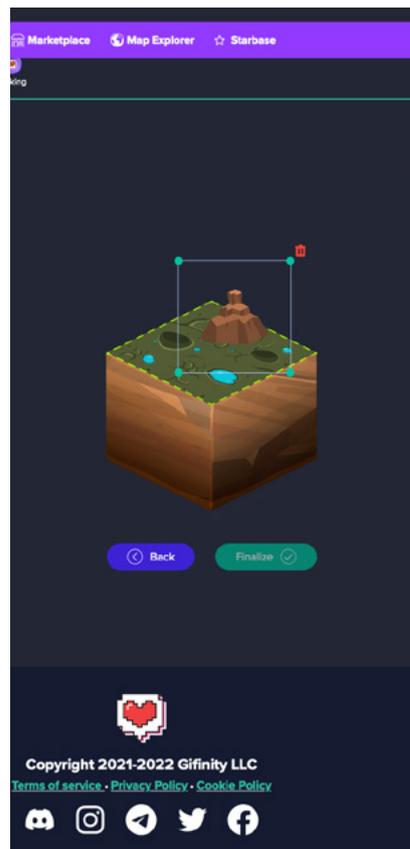
# // NFTゲームプロジェクト Tezotopia

Tezotopiaは、gif.gamesによりブロックチェーンで開発されたスペースアドベンチャーです。

このゲームスタジオは、DeFiとブロックチェーンゲームの要素を融合させていることが特徴です。Tezotopiaは「無限の大陸」を舞台とし、プレイヤーは新しい土地のブロックを作り、星々の間でバトルを繰り広げていきます。プレイヤーはトークン化されたゲーム内資産を獲得、取引、投資し、ゲームのプレイに使用することができます。プレイヤーは土地の所有者として受動的に稼ぐか、戦利品を求めて戦う能動的な戦士となるか、2つのルートから選ぶことになります。Tezotopiaの世界には、さまざまなチャンスがあります。



Tezotopia



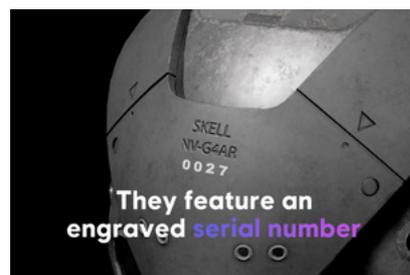
Tezotopia



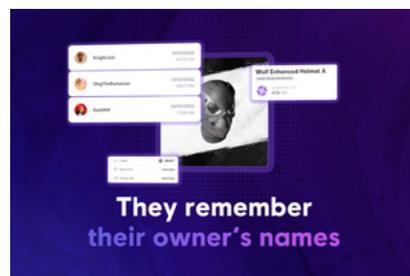
Tezotopia

# // NFTゲームプロジェクト Ubisoft

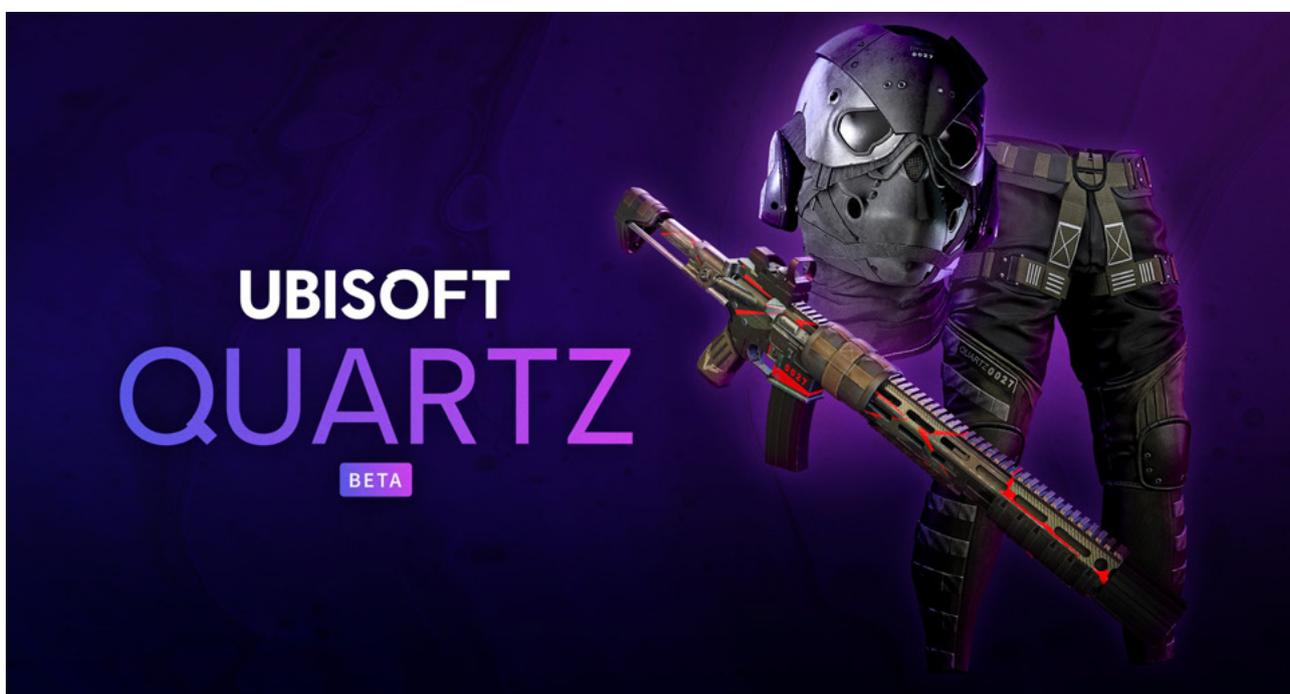
Ubisoftは、独創的で心に残るエンターテインメント体験で、プレイヤーの暮らしをより豊にすることを約束する世界的クリエイター企業です。Ubisoftの国際チームは様々なゲームタイトルを世に送り出しており、その中にはAssassin's Creed®、Brawlhalla®、For Honor®、Far Cry®、Tom Clancy's Ghost Recon®、Just Dance®、Rabbids、Tom Clancy's Rainbow Six®、The Crew®、Tom Clancy's The Division®、Watch Dogs®などがあります。2021年12月、UbisoftはUbisoft Quartzを始動しました。これはテzosブロックチェーン上で動作し、AAAゲームでプレイ可能な最初のNFTであるDigitsを入手するための新しいプラットフォームです。Digitはそれぞれ、Ubisoftワールド内のユニークな高クオリティのコレクターズアイテムとなります。



Tom Clancy's Ghost Recon®



UBISOFT® QUARTZ



Ubisoft Quartz



Octavio Irving

OBJKT#175538 ○

My soul

Kalen Iwamoto

OBJKT#631611 ○

// 業界での  
採用

## 業界での採用と コラボレーション

Tezos Foundationは、テゾスプロトコルの成長と普及を促進するために企業や機関と協力し、実世界に導入するための製品の構築を支援しています。通常こうしたコラボレーションでは技術に対する理解を深め、関連する技術アプリケーションを特定し、必要に応じてプロジェクトに資金を提供することに重点を置いています。

## デジタル証券

**Alliance**は英国マンチェスターの大手不動産デベロッパーであり、tZeroや、デジタル証券アドバイザーブティックMegalodonなどのパートナーとともに、Tezosブロックチェーン上で英国不動産のトークン化を目指しています。現在、同社初のデジタル証券プロジェクトとして、マンチェスター中心部にRiver Plazaを開発中です。

**Andra Capital**のオープンエンドファンドは、ブロックチェーン技術を活用して従来のベンチャーキャピタル投資やデジタル証券の常識を覆します。ファンドは評価額5億米ドル以上の一流ベンチャーキャピタルの支援を受け、各業界を牽引する後期段階の未公開技術系企業に投資しています。

**Reit BZ**はラテンアメリカ最大の投資銀行**BTG Pactual**が支援するブラジルのプロジェクトであり、Reit BZ (RBZ) というセキュリティトークンを通じて、海外投資家にブラジルの成長する不動産市場への投資機会を提供しています。RBZトークンは主にサンパウロ州やリオデジャネイロ州の不良不動産資産を裏付けにしています。RBZトークンの保有者は、株主の配当と同様に不良資産の回収から定期的に配当を受けることができます。RBZのセキュリティトークンに提供されるデフォルトのブロックチェーンには、テゾスブロックチェーンが使用されています。

**Draper Goren Holm (DGH)** は、Tim Draper、Alon Goren、Josef Holmの3人によって設立されたロサンゼルスベンチャースタジオ兼ファンドです。2021年4月にDGHは、テゾスブロックチェーン上に構築されたスタートアップ企業のインキュベーションとアクセラレーションを行う計画を発表しました。これは、テゾスエコシステムの初期からの長期的なサポートの継続となります。

ドイツを拠点とする**Fundament**は、ドイツで初めての金融市場当局であるBaFinの規制対象となるデジタル証券を始動しましたが、**Own Capital**に社名変更するなどの再編が行われました。当財団は金融機関との契約を終了しており、Own Capitalとの関係は解消しています。

**Globacap**は、ロンドンを拠点とする英国金融行動監視機構(FCA)の規制を受けたデジタル証券の一次発行・管理プラットフォームです。Globacapは数々のデジタル証券取引所のパートナーとして、キャップテーブル管理やブロックチェーンベースのデジタル証券の流通市場を提供しています。テゾスブロックチェーンは、Globacapを介したすべての発行の優先的なベースとなるブロックチェーンとして提供されています。

**InvestaX**は、シンガポールを拠点とするMASの認可を受けたデジタル証券投資および取引プラットフォームです。今回の助成により、InvestaXチームはテゾスブロックチェーンプロトコルとの統合と、Singapore Variable Capital Company (Project e-VCC)の支援に取り組みます。テゾスブロックチェーンは、パブリックブロックチェーンプロトコルのプロバイダーとして支援を提供しました。プロジェクトでは、STOの発行や潜在的なバグの特定と対処など、InvestaXとテゾスの統合を促進するものとなっています。

**Logical Pictures**は、フランスを拠点とするコンテンツファイナンス、映画製作、タレント育成のノウハウを持つ企業です。BNP Paribasと共同で映画やドラマに特化した投資ファンド「21 Content Ventures」を立ち上げ、それにともなったオーディオビジュアルコンテンツマーケットの成長を活用するためのサービスを提供しています。今回の資金調達には、エンターテインメント業界で欧州初となるパブリックブロックチェーンテゾス上でのSTOという形で行われます。

**SocialSweet Inc.**は、アーティストや消費者ブランドがファンや消費者向けに独自の一点物のデジタル商品(「デジタルコレクティブル」)やNFTを作成するために使用できるプラットフォーム「Sweet」を開発しました。Sweetでは、デジタルコレクションの真正性を確保するため、テゾスなどのブロックチェーン技術を利用して権利や所有権を証明しています。

**Taurus Group**はスイスのFINMA認可の証券会社です。欧州の銀行などの企業向けにデジタル資産のカस्टディ、取引、マーケットメイキングサービスを提供しています。テゾスをブロックチェーン技術のパートナーとして推進しており、デジタル証券発行用のブロックチェーンとして自社プラットフォームに統合しています。

**Vertalo**はブロックチェーン技術を活用したキャップテーブル、コンプライアンス、投資家向けオンボーディングプラットフォームであり、デジタル資産経済を具現化するものです。SEC登録の証券代行業者であり、未公開企業、ブローカーディーラー、投資家の継続的な資産管理ニーズを支援しながら、テゾスブロックチェーンを顧客のデフォルトのブロックチェーンとして使用していく予定です。

決済

Baanxは、ウォレットや決済レールなどのモバイルバンキングアプリ向けに独自のプラットフォームを開発しており、サードパーティ向けのディストリビューターとして運営されています。英国で電子マネーライセンスを取得しています。その中核となる製品は、分散型暗号資産銀行・取引所・決済システムであるホワイトラベルの「Baanx」です。Baanxの製品には、すでに30カ国で利用されている物理的および仮想的なVISAデビットカードのオプションがある、暗号資産モバイル決済アプリも含まれています。Tezos Foundationは、Baanx社の統合を支援しており、テゾスプロトコルにはBaanx社が提供するカード決済システムなどの様々な金融サービスが組み込まれています。

## デジタル資産プラットフォーム

Bitcoin SuisseはXTZのカストディソリューションを開発しており、そのサービスにはステーキングとデリゲートのオプションが含まれています。その他FA1.2トークン規格に基づくtzBTCトークンのミントや、子会社であるSwiss Crypto Tokensを通じて新規トークン発行時のビットコインの保管管理も支援しています。Tezos Foundationは、2020年7月末に完了したシリーズA資金調達にも参加しています。

Elevated Returns Exchange (ERX)は、Alpha Point上に構築されており、テゾスを基盤のブロックチェーンとして提供しています。タイ証券取引委員会 (SEC) の認可を受けており、投資家は投資用トークンを売買することができます。

Equisafeはテゾスの技術を利用し、セキュリティ、トレーサビリティ、リアルタイム更新の機能を提供しながら、非上場企業の議決権行使および株主名簿を管理しています。テゾスをベースとした共有型電子記録ソリューションにおける、金融資産のトークン化、デジタル資産の作成・保持のプラットフォームを提供するとともに、ベーカーを通じたエコシステムの支援も行っています。

Securitizeは、ファンド、株式、債券、不動産など、コンプライアンス準拠のデジタル証券を作成できる信頼の国際的ソリューションプラットフォームです。テゾスをサービスに統合しており、世界中の発行体が利用できるようにしています。

StakerDaoは、ブロックチェーン上でデジタルトークンを発行して分散型にラッピングするプラットフォームです。さらにテゾスブロックチェーンやQuipuSwapなど、複数のブロックチェーンや会場でのデジタルトークンの流動性プールや報酬ファーミングを促進するプラットフォームでもあります。2020年半ばには、StakerDaoプラットフォームのガバナンストークンであるSTKRトークンがテゾスブロックチェーン上で始動しました。

## 所属団体、協会 および企業インフラ

The Capital Markets and Technology Association (CMTA)は、分散型台帳技術 (DLT) を用いたトークン形式の証券の発行、流通、取引に関する共通基準を策定する目的で、スイスの金融、技術、法律分野の主要関係者によって結成された独立団体です。その目的は、資本市場分野におけるDLTの活用の促進です。

Tezos Foundationは、企業のテゾス技術採用を促進するため、tezローンを通じてcorporate bakersの支援を行っています。このようなサンドボックス型ローンにより、企業がテゾスのブロックチェーン技術に触れ、その開発者を教育することを可能にします。

DLT Education Consortiumは、分散型台帳技術とデジタル資産のグローバルパスポートであり、ブロックチェーン業界で働く人々にとってのベンチマークとなる業界標準です。DECは、DLTの研究・教育を行っている主要な大学や機関のコンソーシアムによって設立されました。

Multichain Asset Managers Association (MAMA)は、ブロックチェーン技術による資産運用の変革に取り組む組織のグローバルコミュニティであり、年間を通じて「パリブロックチェーンウィークサミット」や「シンガポールFinTechフェスティバル」などのイベントを開催しています。

OpenVASP Associationは、会員のニーズと要件に基づいてプロトコルとそのエコシステムの発展を目指す非営利団体です。団体は、仮想資産サービス事業者 (VASP) との間で取引情報を伝達するためのオープンプロトコルを確立・維持することを目的としています。

Smart-Nodeはフランスを拠点とするステーキングとRPCゲートウェイの企業で、プルーフ・オブ・ステークのチェーンに特化しています。

Swiss Blockchain Federationの目的は、ブロックチェーンを活用した活動の拠点としてのスイスの魅力をアピールし、安全かつ競争力のある法的枠組みの整備を促進することです。Swiss Blockchain Federationは、ブロックチェーン、政治・経済、科学、公共部門の人材が結集した官民合同のパートナーシップです。

## // パートナーシップのハイライト Manchester United

マンチェスターユナイテッドは世界でも大人気のスポーツチームであり、大勢の観客を動員しています。144年の歴史の中で66個のトロフィーを獲得、世界有数のスポーツブランドとなり、ファンやフォロワーは11億人の国際コミュニティに発展しています。2022年2月11日にグローバルパートナーシップを発表して以来、このコラボレーションはスポーツ界で最も話題になったトレーニングキットの発売となっています。他のどのクラブとのパートナーシップよりも多くの言及を集めており、990以上の国際報道により、わずか72時間で発売コンテンツ全体において340万回のエンゲージメントを達成しました。今回のパートナーシップでは、クラブのトレーニングキットにテゾスのブランドロゴが表示されることに加え、テゾスブロックチェーン上に構築される新しいファン体験や、マンチェスターユナイテッド財団の活動に対する寄付の誓約が含まれます。



Manchester United



Manchester United



V. Bøe Risa / E. Toone / I. Fuso



C. Ronaldo / M. Rashford / E. Cavani



# デジタル エコシステムの マップ

## アジア

 助成金  
期間中の有効な助成金

 パブリックベーカー  
2022年1月31日時点、Blockwatch Data

## ヨーロッパ





Neonz



Walt Reunamo

OBJKT#72866 ○

// ファイナンシャル

## // ファイナンシャル

ここ数ヶ月間、世界中の暗号資産市場は非常に不安定な状態にありますが、このような状況にもかかわらず、財団の総資産が6ヶ月前と比較して安定して推移していることを大変喜ばしく感じております。安定資金がその効果を発揮し、財団は国際的に不安定な市場に動揺することはありませんでした。

報告期間中、財団の財務部門は、暗号資産での取引を含むすべての主要なフィアット紙幣で、助成団体やサービスプロバイダーに対し2,000件を超える支払いを実行しています。取引と管理対象となる事業体の数が絶えず増加しているため、財団は人員の観点から財務部門をさらに拡大することとしました。

2022年6月には、プライスウォーターハウスクーパースによる、2021年度の第5回法定監査が完了する予定です。今回もスイス、フランス、ドイツ、シンガポール、ドバイの间接子会社を含む、Tezos Foundationグループの現地会計基準に基づく法定財務諸表と国際財務報告基準（中小企業向けIFRS）に基づく、連結財務諸表が監査の対象範囲となります。

## // 主な統計情報

2022年1月31日時点の保有資産の時価は、2021年7月30日時点の121万2000米ドルに対し、116万3000米ドルとなりました。当財団の暗号資産は主にビットコイン (BTC) とテズ (XTZ) で構成され、複数の安全なソリューションに保管されています。Tezos Foundationは、2021年も長年にわたり成功を収めてきた特定の助成団体へのXTZの割り当てを引き続き強化しており、助成団体の参加に報いながら、テズのエコシステムへの長期的な取り組みを確保することに成功しています。

自らの流動性要件を適切に管理するため、財団はスイスの銀行で債券、ETF、コモディティなど流動性資産を含む保守的かつ分散されたポートフォリオを保有しています。さらに、フィアット通貨を複数の国の複数の銀行で保有しています。その内容はドル建てが61%、ユーロ建てが5%、ポンド建てが3.1%、スイスフラン建てが30%、シンガポールドル建てが1.9%です。その他の資産は主に戦略的な株式や債券への投資、またはイーサリアムやtzBTCなどの暗号資産です。

100万USD単位	2022年1月31日		2021年7月30日	
現金 (フィアット)	52	4%	61	5%
Bitcoin (BTC)	474	41%	601	50%
Tezos (XTZ)	309	27%	243	20%
安定資金	233	20%	226	19%
その他の投資	95	8%	81	6%
資産の市場価値	1,163	100%	1,212	100%

# // アートNFTプロジェクト VerticalCrypto Art Residency Program

VerticalCrypto Artは、NFTアート、クリプトアート、メタバースカルチャーに特化したWeb 3キュレーションメディアスタジオで、キュレーションアドバイザー、NFTコンサルティングと戦略、イベント制作、キュレーションオークションなどのサービスを提供しています。同時に、Web 3空間のアーティストを対象としたNFTネイティブのオンラインアーティストレジデンスプログラム「VCA Residency Program」の創設者でもあります。同プログラムのミッションは、Web 3、クリプトアート、メタバースにおける知識へのアクセスを民主化することであり、世界中のあらゆる種類のクリエイターやアーティストに無料で教育プログラムを提供しています。Web 3スペースのアーティストの登録、教育、リソースや知識の提供、そして新たな才能をサポートするインキュベーターモデルの提供に焦点を当てています。



Walt Reunamo



Octavio Irving



Rose Jackson



## **faux mot** /ˈfomo/

*noun*

1. an interpretation of the relationship between signifier and signified that leads to confusion or disconnection
2. mis/apprehension exacerbated by the proliferation and accelerated circulation of language and other sign systems
3. absence, or displacement of meaning
4. deception, *déception*

Related words: *semblance*, *lack*, *méconnaissance*

Kaleniwamoto





Dogami

OBJKT#3702 ○



Octavio Irving

OBJKT#175538 ○

//ガバナンス

# // Tezos Foundationの 理事会および委員会

テゾスコミュニティのTezos Foundationの組織とガバナンスに関する透明性向上のために、Tezos Foundationの組織の機能と責任を以下に示します。

## 財団理事会

理事会は、財団とその資産の管理と運営、および財団の戦略決定における包括的責任を負います。財団の憲章に従い、財団理事会は運営および資産管理の任務を財団の執行委員会に委任しています。財団理事会は、自らで理事を任命し、構成します。現在、財団の理事長を含む9名の理事で構成されています。

## 監査委員会

監査委員会は、財務諸表や税務など財団の財務報告および事業報告を監視する組織です。監査プロセスには、財団の法定監査人(PwCスイス)の活動、妥当性、有効性の確認があります。

## 執行委員会

執行委員会は、財団の運営および資産管理の任務を財団理事会から委任されています。さらに、執行委員会は理事会の決議を実施し、財団の目的を促進する投資決定に対して一定の責任を有しています。

## 投資委員会

投資委員会は、通常の助成金や通常の資産管理以外のあらゆる財団の投資について、財団理事会と執行委員会に推奨とアドバイスを行う組織です。

## 技術諮問委員会

技術諮問委員会は、テゾスプロトコルのすべての技術的問題について、財団理事会と執行委員会に勧告と助言を提供するために設立された組織です。TACにはテゾスコミュニティの外部委員が含まれます。

## 指名および報酬委員会

財団理事会は最近、新会員を評価し財団理事会に提案する指名委員会を設置しました。委員会はさらに財団の報酬モデルを定期的に評価する責任も担っています。

## // 財団理事会

Tezos Foundation理事会は、テゾスプロトコルとエコシステムをサポートするため、Tezos Foundationを率いる経験豊富な専門家で構成されています。各理事が、それぞれの分野の専門知識と見識を提供します。世界中から集まったユニークで経験豊富な理事の全員で理事会を形成しています。



**Roman Schnider**  
財団理事会長

Roman SchniderはTezos Foundation理事会長です。スイス、ドイツ、オーストラリアのPwCで15年間のキャリアを積んだ後、金融サービスのスペシャリストからブロックチェーン技術を中心とした金融サービスのディレクターに就任。2019年にTezos Foundationに最高財務責任者兼オペレーション責任者として加わって以降、財団の執行委員として活躍してきました。



**Alexis Bonte**  
財団理事会委員

オンラインゲーム会社であるeRepublik Labsの共同設立者兼CEO。同社はStillfront Groupの関連会社であり、グループCOOの役職に就いています。Atomicoの元ベンチャーパートナーであり、複数のインターネット企業やゲーム企業のエンジェル投資家および取締役を兼任しています。フランスとポルトガル出身で、ロンドンのヨーロッパビジネススクールで国際ビジネスと言語の学士号を取得しています。



**Arthur Breitman**  
財団理事会委員

Arthur Breitmanはテゾスの初期アーキテクトです。以前はGoogle XとWaymoの研究エンジニアを務めました。それ以前はゴールドマン・サックス証券とモルガン・スタンレー証券でクオンツ・アナリストとして活躍。応用数学でエコー・ポリテクニクとニューヨーク大学のクーラント研究所を卒業しています。



**Alice Lloyd George**  
財団理事会委員

ベンチャーファンド「Rogue Capital」の創設パートナーです。2013年以降は、ゲーム、ブロックチェーン、機械知能とコンピュータービジョン、ロボティクス、仮想現実と拡張現実、ニューススペースなどの分野で新興テクノロジーとインターネット文化に投資してきました。それ以前は、取締役兼オブザーバーとしてRRE Venturesで12社の投資先企業を担当し、Bridgewater Associatesでは投資家として、北京とワシントンDCのBrookings Institutionではフェロー、香港のウォールストリート・ジャーナルでは記者の経験があります。



**Lars Haussmann**  
監査委員長

Haussmann Treuhand AGの企業経営および会社管理部門の責任者。1999年よりHaussmann Treuhand AGに勤務しており、要求の厳しい複雑な状況下での企業経営、管理、会計に関する幅広い経験を有しています。スイス出身で、チューリッヒ大学で経済学の学位を取得しました。スイス公認会計士。



**Olivier Jaillon**  
財団理事会委員

カスタマイズされたホワイトラベル保険商品を欧州全域のブローカー、インシュアテック企業、保険以外の流通業者に提供し、GWP3億8200万ユーロを誇るフランスの大手保険会社、Wakam (旧La Parisienne Assurances) の最高経営責任者兼イネーブルメントオフィサー。エムリヨン・ビジネススクールを卒業した後、SDAボッコニーで国際経済・経営学の修士号を取得しています。所有から共有の経済へ移行する社会について書かれたThe Intangible Ageの著者でもあります。



**Anil Madhavapeddy**  
財団理事会委員

ケンブリッジ大学コンピューター研究所の大学講師(准教授)であり、コンピューターシステムとプログラミング言語を研究しています。25年以上にわたってオープンソースソフトウェアに幅広く取り組んでおり、その研究は数多くの商業団体に広がっています。Xenハイパーバイザーを作成したチームの一員(2007年にCitrixが買収)でもあり、Unikernel Systems(2016年にDockerが買収)を設立しています。2012年からはOCaml Labs Groupのディレクターも兼任しています。



**Daniel Masters**  
財団理事会委員

世界中の投資家に代わって何億ドル規模もの資産を運用する大手デジタル資産投資会社CoinSharesグループの共同設立者兼会長。世界初の規制対象ビットコインファンドを立ち上げ、石油とコモディティに特化した投資会社であるGlobal Advisorsも設立しています。新しい資産クラスの開拓で30年以上の経験を持ち、デジタル資産のエコシステムにおける著名な発言者として名声を得ています。それ以前はJPモルガンのエネルギーおよび取引のグローバルヘッドを務めていました。英国出身で、物理学と統計学の学位を持ち、現存する誰よりも多くの石油契約を取引してきたことを自負しています。



**Chris Wright**  
財団理事会委員

2019年にIBMに買収されたオープンソースソフトウェア企業、Red Hatのシニアバイスプレジデント兼最高技術責任者(CTO)。CTOとして、Red Hatが単一製品の事業からグローバル企業の顧客がアプリケーションを拡張し、あらゆる種類のクラウド環境に新しいテクノロジーを展開するための基盤へと移行するのを支援してきました。オープンソースソフトウェアに情熱を持ち、業界で25年、オープンソースで20年の経験があります。

# // 財団委員会

## 執行委員会

Roman Schnider  
Tezos Foundation 理事長

Mason Edwards  
チーフ・オブ・スタッフ

## 投資委員会

Roman Schnider  
財団理事長

Alexis Bonte  
財団理事会委員

Alice Lloyd George  
財団理事会委員

Olivier Jaillon  
財団理事会委員

Mason Edwards  
Tezos Foundation

Edward Adlard  
TriliTech

## 監査委員会

Lars Hausmann  
監査委員長、財団理事会委員

Roman Schnider  
財団理事長

Daniel Masters  
財団理事会委員

Andrea Zuppiger  
Tezos Foundation

Olivier Jaillon  
財団理事会委員

## 技術諮問委員会

Rafael Ziolkowski  
Tezos Foundation 会長

Edward Adlard  
TriliTech

Bruno Bernardo  
Nomadic Labs

Benjamin Canou  
Nomadic Labs

Jun Furuse  
DaiLambda

Luis Gonzalez  
Tezos Commons

Anil Madhavapeddy  
財団理事会委員

John Newby  
TZ Connect

Waleed Rassuli  
Tezos Gulf

Dani Jozsef  
TZ Connect

Chris Pinnock  
Tezos Foundation

## 指名委員会

Alexis Bonte  
監査委員長、財団理事会委員

Roman Schnider  
財団理事長

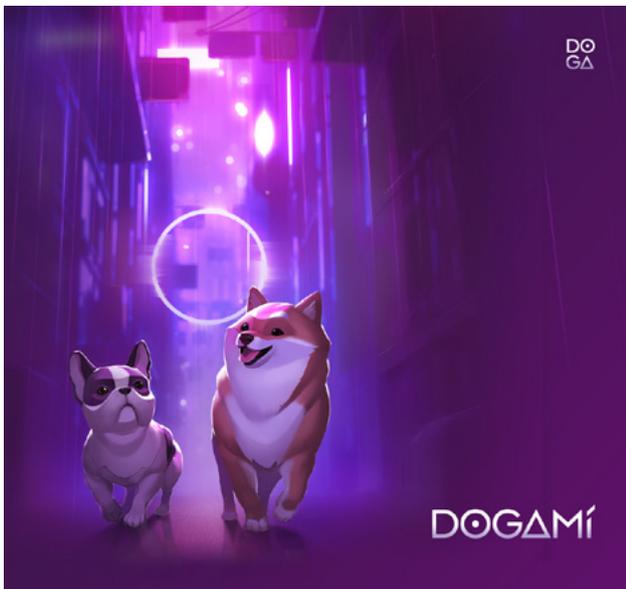
Lars Hausmann  
財団理事会委員

# // NFTゲームプロジェクト Dogami

Dogamiは、テゾスブロックチェーン上に構築された、プレイヤーが仮想の犬のNFTを家族に迎えて育てるユニークなプレイ・トゥ・アーンของเกมです。「Dogami」にはそれぞれ属性があり、進化しながらリアルタイムで大会やイベントに出場することができます。DOGAはDogami独自のベタバースの内部通貨で、Dogamiをカスタマイズする追加機能の購入、アイテムの交換、新しい犬の購入、他のプレイヤーとの交流に使用できます。犬を子犬から成犬に育てると、すべての行動をベースに「DOGA」が貯まります。犬を上手に育てられるほど金額も増えます。Dogami同士を交配させ、新しい子犬を飼ったり、マーケットプレイスで売ったりすることも可能です。OBJKTのマーケットプレイスでは、発売から3週間足らずで100万tezの売上を達成しています。



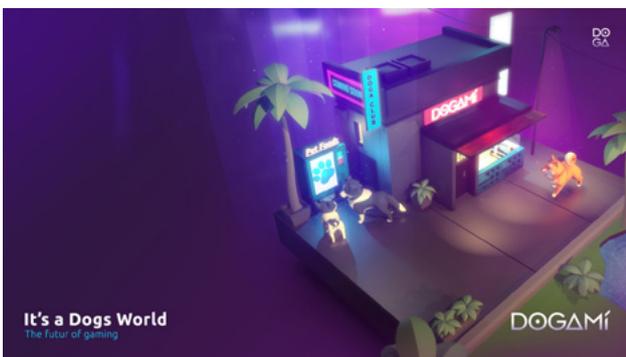
DOGAMI



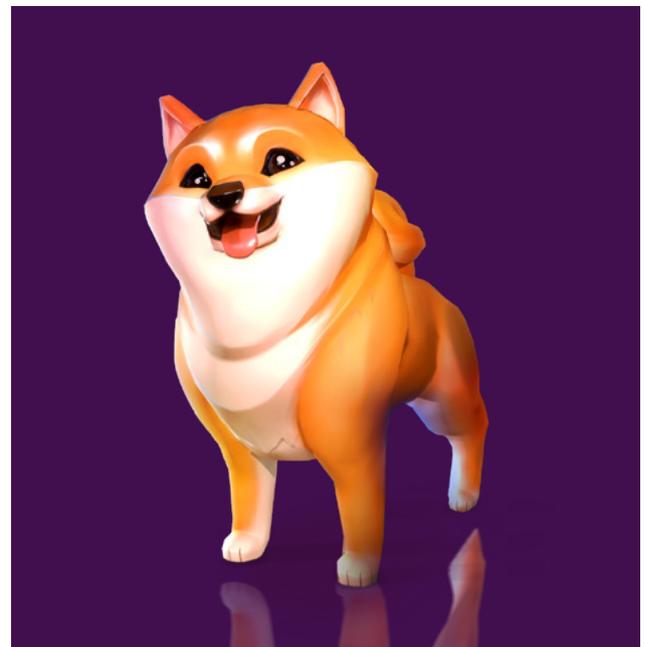
DOGAMI



DOGAMI



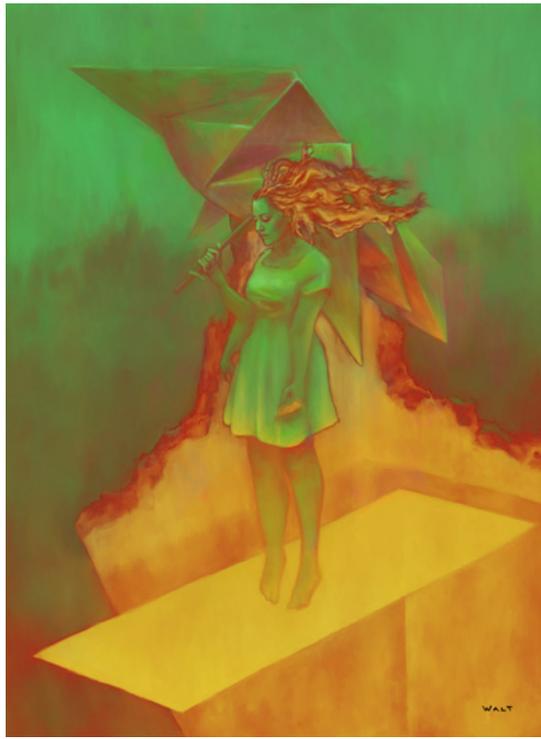
DOGAMI



DOGAMI







Walt Reunamo

OBJKT#104611○

}

私たちが目指すのは  
世界中の個人や団体組織をサポートし、  
堅牢かつ分散型のデジタルコモンウェルスを  
作り出すことです。

}

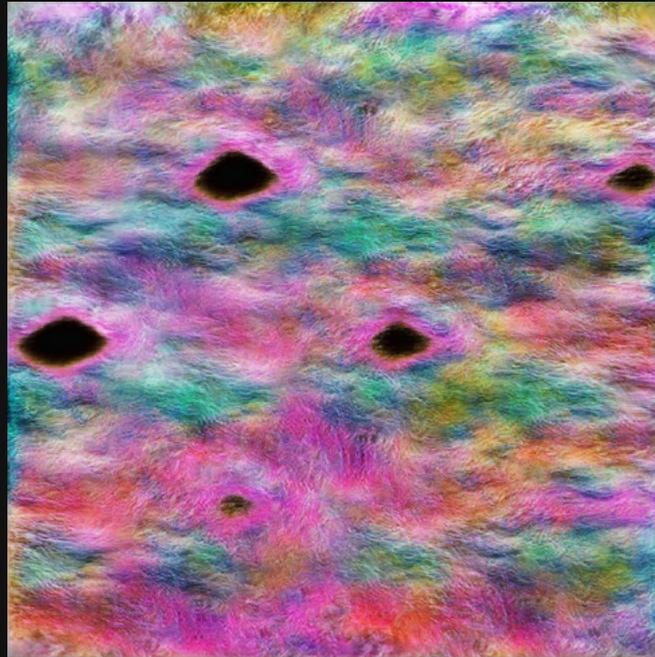


Ottez

OBJKT#1902○



MAIKEUL



Rose Jackson



# Tezos Foundation



[tezos.com](https://tezos.com)からテゾスプロジェクトにご参加ください  
Tezos Foundationに関する詳細は[tezos.foundation](https://tezos.foundation)をご覧ください

Tezos Foundationは、スイスの非営利財団です(所在地:Dammstrasse 16, 6300 Zug, Switzerland)。Tezos Foundationは、スイス連邦内務省に属するスイス連邦財団監督局の監督下にあります。特にテゾスプロトコルと関連技術の促進と開発を含む、新たに開かれた分散型のソフトウェアアーキテクチャの分野における、新しい技術とアプリケーションの開発促進を活動の目標としています。この半期更新活動報告書は、SFSAによるTezos Foundationの公式活動報告書ではありません。この半期更新活動報告書はあくまで、誠実に一般的な情報提供のみを目的に公開されている資料です。Tezos Foundationは、本書に記載されている情報の完全性、信頼性、正確性について、いかなる保証もいたしません。特に明記のない限り、本半期更新活動報告書に記載されるすべてのデータ、情報、および写真は、Tezos Foundationが作成し、知的財産として所有しています。